令和６年度 桂城小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

桂城小学校区　豊かな体験を通して、主体的に友達と関わり合いながら共に育ち合う子ども

＜共通の視点＞
言葉で伝え合う力
自立心
協同性

桂城小学校区
桂城小学校
城南保育園分園
沼館保育所

月	10	11	12	1	2	3
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期		
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・絵本や物語、言葉遊びに親しみ、お話や言葉の面白さに気付き伝え合う。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・園生活や年長組での生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう		
思考力・判断力・表現力の基礎	・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。		
学びに向かう力、人間性等	・当番活動などで、自分たちにできることを見付け、生活や遊びを自分たちで進めていく楽しさや充実感を味わう。 ・縄跳びや運動遊び等で、自分の目標を立て、できるまで挑戦することの楽しさや達成感を味わう。			・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わい自信をもつ。 ・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。		

共通して充実を目指す活動・体験（言葉で伝え合う力　自立心・協同性）

みんなに伝えよう

〈朝の会・帰りの会〉
・自分の頑張りや友達のよさを発表する。
・友達の話を聴いたり反応したり、わからないことは質問する。
・遊びを振り返り嬉しかったこと、困ったこと、明日やりたいことなどを発表する。

〈感謝の気持ちを伝えよう〉
・卒園式の歌やお別れの言葉、小学校に行ったら何を頑張りたいかなど話し合い、在園児や保護者、先生方に感謝の思いを伝える。

想像の世界を広げよう

〈物語に親しむ〉
・絵本や物語などお話の世界を豊かに想像し、イメージを広げて遊 びに取り入れたり言葉の楽しさや美しさに気付いたりし、言葉を豊かにする。
・みんなで気持ちを合わせて表現したり、聴き合ったりして、響き合いを楽しむ。　☆小学校図書館から本を借りる。
・保護者と絵本等を用いて一緒に楽しむ。（おすすめ絵本の紹介）

あきらめない(失敗してもいい!!)

〈ルールのある遊び〉
・ドッジボールや鬼ごっこ等、失敗してもあきらめず挑戦してみる。
・友達と意見が違っても、気持ちに折り合いを付けながら遊ぶ。
・友達と意見を出し合いながら繰り返し遊ぶ中で、ルールのある遊びを作り上げていく。
〈当番活動〉
・自分が役に立つ喜びを感じながらやり遂げる。
・友達が困っている時は声をかけたり、自分が困っている時は助けを求めたりする。
・１年生と一緒に桂城公園など、公共の場をそうじする。

友達と一緒にやってみよう

〈文字や数を使った遊び〉
・友達と一緒に縄跳びやコマ回しの回数を記録して競ったり、城下町かるたやトランプなどルールを守ることのよさを知ったりする。
〈アメッコ市遊び〉
・アメッコ市を見たりその由来を知ったりすることで、友達とイメージを共有し、相談しながら一緒に作って遊ぶ。
〈雪遊び〉
・ソリ遊びや 雪合戦などのルールを話し合いながら自分たちで遊びを進めていく。
・気温の変化による雪質の変化や自然の不思議さに気付き、友達とやり取りしながら協力したり工夫したりして遊ぶ。

行事・FC ☆こどもの交流（例）

就学時健診　発表会　クリスマス会　保育参観　豆まき　ひな祭り　卒園式
秋の遠足　☆1年生との交流　あめっこ市　お別れ会
学習発表会予行参観　☆図書館へ行ってみよう　☆幼保小交流会
幼保小中連携メディアコントロール週間

職員の交流他（例）

小学校市教研総合研への参加　教職員実践研究会　要録・個別の教育・保育支援計画の送付　情報交換会

○☆環境の構成	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。	☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。
家庭との連携	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。

・就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。

月	4	5	6	7
期	小学1年生　第1期	小学1年生　第2期		
ねらい	・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して**生活する。	・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に**活動や学習に取り組む。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	・学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。 ・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。	・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。 ・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。		
思考力・判断力・表現力の基礎	・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 ・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。	・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。		
学びに向かう力、人間性等	・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。	・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。		

みんなと伝え合おう

＜朝の会・帰りの会＞
・元気に挨拶をしたり、歌ったりする。　・健康観察を通して、自分の体調を伝えたり、友達の体調を聞いたりする。
・１日を振り返って、自分の頑張りや楽しかったこと、友達のよさ（キラッとさん）を発表する。
＜チャレンジタイム・チェンジタイム＞
・自分の思いや考えを進んで発表したり、友達の発表に反応しながら聞いたりする。　・友達と意見を交流し合う。

＜ともだちと　なかよくなろう＞
・国語「どうぞよろしく」
自己紹介カードを使って友達と交流する。
・音楽「うたで　おどって　なかよく　なろう」
歌ったり踊ったりして、友達と一緒に楽しむ。
・図工「すきなもの　いっぱい」
好きな物を描いて、感想を伝え合う。

＜たんけんしたことを　つたえよう＞
・国語「こんなものみつけたよ」
探検で見付けた物を絵や文にして伝え合う。
・生活科「がっこうをたんけんしよう」
探検して気付いたことを伝え合う。
学校で働いている人に質問するなどして、たくさんの人と関わりをもつ。

＜みんなで　そだてよう＞
・生活科「たねをまこう」「おせわを　しよう」
あさがおの種まきやさつまいもの苗を植え、その変化や成長の様子に関心をもちながら世話をする。
・生活科「はなの　ようすを　つたえよう」
花が咲いた喜びを友達や家族に伝える。
・国語「おおきくなった」
あさがおの観察文を書き、友達と伝え合う。
・道徳「あさがお」
どんな気持ちで植物の世話をすればよいか考える。
・学活　日常や係の活動　水やりや草取り等

みんなで協力してやり遂げよう

・学活「係活動・当番活動」
・全校「清掃班活動」
・道徳「きゅうしょく　とうばん」

・学活「運動会に向けて」
運動会に向けて、目標を決めて取り組む。
・体育「走の遊び運動」
かけっこやボール運びなどの運動遊びに協力して取り組む。

・生活科
「桂城公園でボランティアをしよう」
☆ベンチや遊具等の掃除を園児と一緒に行う。

入学式　給食開始　学校探検　1年生を迎える会　運動会　家庭訪問　ことばとまなびの小テスト　終業式
PTA授業参観・懇談会　☆桂城公園清掃ボランティア　夏休み
交通安全教室・下校指導　縦割り清掃班スタート集会
就学前施設職員授業参観・情報交換会　保育体験
幼保小連携推進会議　幼保小担任研修会　夏季研修会

	☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
家庭との連携	・学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・１年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 城南小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

城南小学校区　もの・人・ことと進んで関わり、思いを伝え合いながらつながる喜びを味わう子ども～ナイストライを合言葉に～

＜共通の視点＞
思いを伝え合う力
協同する力
挑戦する力

城南小学校区
城南小学校
大館八幡こども園
大館幼稚園　城南保育園

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期			小学1年生　第1期		小学1年生　第2期	
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して**生活する。		・小学校の生活や学習に**見通しをもち、意欲的に**活動や学習に取り組み、**共に活動する楽しさを友達と共有する。**	
小学校区で目指す子どもの姿 ／ 知識及び技能の基礎	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気付き、言葉を豊かにする。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・あいさつなどその場に応じた言葉を適切に使いながら、友達、年少の子どもたち、先生などと関わる。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・お話の世界を想像したり、友達と楽しさを共有したりしながら、本に親しみ言葉を広げていく。		・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に反応しながら最後まで聞く。 ・文字や数字、言葉を読んだり、書いたり、使ったりする楽しさを味わう。	
思考力・判断力・表現力の基礎	・気付いたことや想像したことを友達と伝え合い、生活や遊びに取り入れたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、伝え合ったり工夫したりして楽しむ。			・学び合いの約束を身に付け、自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 ・学校生活に必要な約束やルールを知り、友達と一緒に活動する楽しさや喜びを味わう。		・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 ・学校生活に必要な約束やルールを守りながら、友達と一緒に活動する楽しさや喜びを味わう。	
学びに向かう力・人間性等	・自分の目標を立て、できるまで挑戦することの楽しさや達成感を味わう。 ・運動会や発表会に向かって友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・友達のよさに気付き、認めたり、相手の思いを受け入れたり（折り合いをつける）して遊ぼうとする。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わい自信をもつ。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。		・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。	

共通して充実を目指す活動・体験

思いを伝え合う力・協同する力・挑戦する力

みんなで伝え合おう〈みんなタイム〉

○自分の思いを友達と伝え合い、友達と認め合う。
- 今日遊びたいことを伝え合う。
- 今日の遊びを振り返り、明日の遊びにつなげる。
- 友達の話を興味をもって聞いたり、認め合ったりする。
- 友達のよさに気付いて、周囲の子どもに伝える。

みんなでやりとげよう〈運動会・発表会・クリスマス会〉

○共通の目的に向かって、みんなでアイディアを出し合ったり協力し合ったりして自分たちで進め、やり遂げる。
- やりたいことや役割を話し合う。
- 友達とアドバイスし合ったり、教え合ったりする。
- 必要なものを一緒につくる。
- 友達の考えを受け入れたり、折り合いをつけたりする。
- みんなで協力してやり遂げた達成感を味わう。
- 自分や友達のがんばりを認め合う。

みんなで体を動かして遊ぶ〈雪遊び〉

○友達と一緒に体を動かすことを楽しみ、苦手な運動にも挑戦する。
〈スキー遊び・そり競走・雪合戦など〉
- どんな遊びをするか話し合う。
- 遊びに必要なものを協力して作ったり準備したりする。
- ルールや作戦、遊び方を考える。
- チームで競争したり応援し合ったりして楽しむ。

みんなでありがとう〈お別れ会・卒園式〉

○園生活を振り返ったり思い出したりして、自分たちを支えてくれた人に感謝する。
- がんばったことやできたことやできるようになったことを伝え合い、自分や友達の成長に気付く。
- 感謝の気持ちを言葉や歌で伝える。
- お世話になった先生や友達、異年齢児にプレゼントを製作したり手紙を書いたりして渡す。
- クラスや園の中をきれいに掃除したり飾ったりする。

みんなでやってみよう

○やりとりしてイメージを共有しながら、友達となかよく活動することを楽しむ。
〈製作活動〉
- 試行錯誤しながら作る。
- イメージを共有し、相談しながら作る。
- 作ったものを見せ合い共感したり、一緒に遊んだりする。

〈伝承遊び・ルールのある遊び〉
- かるた、すごろく、コマ回し、ボール遊びなどの遊び方やルールを教え合う。
- チーム分けや作戦、自分たちのルールなどを話し合い、工夫して遊ぶ。
- 自分の目標を決めて記録に挑戦したり、友達と競い合ったり応援し合ったりして、勝敗を喜んだり悔しがったりしながら一体感を感じ、繰り返して遊ぶ。
- 友達と意見が違っても気持ちに折り合いをつけながら遊ぶ。

みんなと伝え合おう

〈朝の会・帰りの会〉
- 元気に挨拶したり、みんなと仲よく歌ったりしながら、クラスの一体感を味わう。
- 自分の頑張りや楽しかったこと、友達のよさを発表する。（今日のキラッとさん）

〈みんなタイム〉
- 自分の考えを伝え合う。

〈学年スピーチタイム〉
- テーマに沿って、自分の考えを伝え合う。

学校　大すき

○学校の施設や友達、先生に関心をもって関わったり友達と協力して探検したりして見付けたことを伝え合う。
- 自己紹介カードを使って友達や学校の先生方と交流する。
（国語「どうぞよろしく」生活「がっこうだいすき」道徳「あかるいあいさつ」）
- 学校探検で見付けたものや気付いたことを、友達に絵や言葉で伝える。
（生活「学校たんけんしよう」国語「なんていおうかな」）
- 安全に登下校するためのルールやマナーを知る。
（生活「みんなでつうがくろをあるこう」）
- 歌ったり踊ったりしながら、友達と交流し合う。
（音楽「うたっておどってなかよくしよう」）
- 学校生活で楽しみなことを伝え合う。（道徳「がっこうだいすき」）
- 友達と仲よくするとどんないいことがあるか話し合う。
（道徳「なかよくね」）

みんなでナイストライ

○学校行事への参画意識の芽生えを大事にし、運動会に向け、精一杯走ったり、踊ったり、応援したりしようとする。
（行事「運動会」
体育「走の運動遊び」「表現リズム遊び」、
特活「選手宣誓」「応援参加」、
学活「自分の目標をもって運動会に参加しよう」
国語「ききたいな、ともだちのはなし」）

みんななかま

○遊びを通して友達とのつながりを築いたり、自分たちで相談したり工夫したりしながら活動する楽しさを味わう。
- 応答したり、感想を伝えたりする。
（国語「ききたいな、ともだちのはなし」）
- みんなタイムやシンカタイムで意見を交流し合う。（各教科）
- 遊具や自然を使った遊びを考え、ルールやマナーを守って仲よく遊ぶ。
（生活「こうえんであそぼう」）
- アサガオの種を植え、成長を楽しみにしながら、気付いたことを伝え合う。
（生活「きれいにさいてね」）
- 自分や友達のよさを見付けて認め合う。
（道徳「みんなじょうず」）

自分たちでできるよ
- 必要な係や当番の仕事を考え、自分たちでできることを進んでやってみようとする。（学活「学級の係や当番を決めよう」）
- 縦割り班清掃や給食当番活動など、自分のやるべき仕事をしっかり行おうとする。
- 気持ちよく過ごすために大切なことや自分が実践していることを伝え合う。（道徳「きもちよいせいかつ」「おふろそうじ」）

行事・FC ☆こどもの交流（例）

就学時健診　わくわくツアー　おゆうぎ会　☆1年生との交流　クリスマス会　もちつき　豆まき　☆体験入学　ひなまつり　お別れ会　卒園式

幼保小中連携メディアコントロール週間

職員の交流他（例）

小学校市教研総合研への参加　教職員実践研究会　情報交換会　要録・個別の教育・保育支援計画の送付

就学前施設職員授業参観・懇談会参加　幼保小連携推進会議　幼保小担任研修会　保育体験　夏季研修会　授業参観　情報交換会

入学式　1年生となかよくなろう縦割り班集会　PTA授業参観・懇談会　縦割り班顔合わせ集会　学校探検　給食開始　交通教室　町内連絡会　運動会　地域訪問　児童集会　ことばとまなびの小テスト　PTA授業参観　終業式　夏休み　個人面談

○☆環境の構成 ／ 援助のポイント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。	☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。	☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
家庭との連携	・ 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・ 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・ 卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。 ・ 個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。	・ 学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。また、持ち物や登校時刻、安全な登下校などについて保護者の協力を得られるようにする。 ・ １年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・ 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・ 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・ 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・ 学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

・ 就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。

令和６年度 有浦小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

有浦小学校区　豊かな体験を通して、共感力と協働力を身に付け、自制心をもって仲間と共に仲良く学び合う子ども

＜共通の視点＞
コミュニケーション力
パートナー力
自制力

有浦小学校区
有浦小学校
有浦保育園
大館カトリックこども園

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
期	5歳児　第３期			5歳児　第４期			小学1年生　第１期		小学1年生　第２期	
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して**生活する。		・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に**活動や学習に取り組む。	
小学校区で目指す子どもの姿 ／ 知識及び技能の基礎	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・絵本や図鑑に親しみ、生活するうえで必要な情報が分かることを喜ぶ。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・挨拶や感謝の言葉を状況に応じて適切に使いながら、友達や年少の子どもたち、保育士等と関わる。			・学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。 ・本に興味をもって読み聞かせをきいたり、学級文庫などから読みたい本を見付けて読もうとする。		・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。 ・聞き手を見て話したり、話し手に共感して相づちなどの反応しながら聞いたりする。	
思考力・判断力・表現力の基礎	・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 ・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。		・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。	
学びに向かう力・人間性等	・考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。 ・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。		・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。	

共通して充実を目指す活動・体験

みんなにつたえよう

【朝の会・帰りの会】
・今日の活動の流れを考え、内容に期待をもつ。
・今日の楽しかったことや嬉しかったこと、気付きを伝え合う。
・明日の遊びにやりたいことを考え、楽しみにする。

【振り返り】
・自分が楽しかったことや嬉しかったことを発表する。
・友達が経験した出来事に興味をもって聞き、驚いたり共感したりする。

【サークルタイム】
・クラスでのルールや友達との関わりなど、お互いに顔を見合いながら一緒に考える。
・自分の考えをもち、友達の考えを聞いてじっくり考える。
・クラスのみんなで決めたルールを守ろうとする。

〈朝の会〉元気に挨拶をしたり、みんなと歌ったりしてクラスの一体感を味わう。
〈帰りの会〉友達のがんばりについて、伝え合う。

〈ノベルタイム〉・友達と考えを伝え合う。
・友達の話を反応しながら、最後まで話を聞く.
・振り返りをし、伝え合う。（各教科）

みんなであそぼう（コミュニケーション力・自制力）

【製作遊び・ごっこ遊び】
（廃材製作、学校ごっこ等）
・必要な道具や適した素材を友達と話し合って準備する。
・友達とやりとりしながら、役割を分担して作ったり遊んだりする。
・作ったものを友達と見せ合ったり使って遊んだりして認め合う。
・自分と違う友達の考えも受け入れ折り合いを付けながら遊ぶ。
・友達と遊びのイメージを共有し、役になりきったり、実際と同じように表現したりして楽しむ。

【ルールのある遊び】
（ドッジボール、ドロケイ等）
・チーム分けや順番を考え、話し合う。
・作戦を考え、チームで協力して遊ぶ。
・友達の意見に耳をかたむけて受け入れようとする。
・勝敗を楽しみ、喜びや悔しさを共有し合い、一体感をもつ。

みんなでいっしょに（パートナー力）

【 お楽しみ会・クリスマス会 】
・発表する内容や役割、必要な物などを話し合う。
・作りたい物のデザインや設計図などを考えて工夫して作る。
・困っている友達にアドバイスしたり、お互いに教え合ったりする。
・友達の頑張りに気付き、認め合ったり伝え合ったりする。
・同じ目的に向かっていく楽しさや協力してやり遂げる達成感をもつ。

ありがとうをつたえよう（パートナー力）

【 お手紙ごっこ 】
・日本のお正月の文化を知り、感謝の気持ちや大すきの気持ちを絵や文字で表現しようとする。
・文字に興味を持ち、友達と教え合いながら繰り返し書くことを楽しむ。
・手紙を渡したり、もらったりするやり取りを喜び合い親しみを深める。

【卒園に向けて】
・園生活を振り返って伝え合い、お互いの成長を認め合う。
・お世話になった方々への「ありがとう」を歌や言葉に込めて伝えようとする。
・家族に成長した姿を見てもらうために、友達と一緒にがんばろうとする。
・異年齢児との交流を楽しみ親しみの気持ちをもつ。

おはなしのせかいとのであい

【物語にしたしむ・メディアコントロール】
・聞く力を養う。・友達と面白さを共有する。
・様々な本に触れ、想像を膨らませる。・文字に親しみ、言葉を知る。
（・絵本・大型絵本・紙芝居・素話・パネルシアター・エプロンシアター
・ミラクルバナナによる読み聞かせ・英語で遊ぼうなど）

【 物語にしたしむ・メディアコントロール】
・読み聞かせを聞いて、本の世界を楽しむ。
・朝読書の時間に学級文庫の本を選んで読む。
・学校図書館で本の借り方返し方を覚えて借りる。**国語「としょかんとなかよし」**
・メディアコントロールの話を養護教諭の先生から聞く。
・夏休みのメディアの計画をたてる。
学活「なつやすみのけいかくをたてよう」

みんなでいっしょに（パートナー力）

みんななかよし
○新しい友達や先生に関心をもち、進んで関わる。
・友達に自己紹介カードを使って交流する。
国語「どうぞよろしく」
・学校生活を支えている人に気付き、交流する。
生活「学校にいる人となかよくなろう」
・順番やきまりを守って、誰とでも仲よく、場の安全に気を付けて運動遊びをする。
体育「体つくりの運動遊び」
・友達と仲よくすることの大切さを話し合う。
道徳「なかよくね」

学校探険をしよう
○学校の探検したい場所を見付けて、グループの友達と協力し合って探検し、見付けたものや気付いたことをみんなで伝え合う。
・一人一人の探検したい場所を見付け探険する。
生活「学校のことがしりたいな」
・探険して気付いたことを伝え合い、もっと知りたくなったことを発表しあう。
・学校生活を支えている人に学校のことを聞きに行く。
・お気に入りの場所ごとにグループを作り、調べたことを絵や文で表現し伝え合う。
生活「学校でみつけたことをつたえあおう」
国語「こんなものみつけたよ」

力をあわせて
○運動会のめあてをもち、友達や上級生と協力して取り組む。【行事】
・運動会のめあてを話し合う。
学活「運動会のめあて」
・運動遊びの楽しさに触れ、その動きを身に付ける。
・かけっこや玉入れ競争、ダンスなどの運動遊びに取り組む。
体育「走・跳の運動遊び」
・友達や自分が上手にできることを知り、認め合う。
道徳「みんなじょうず」
・役割を決めて、係の仕事に取り組

夏とあそぼう
○夏の自然と関わりながら自然を遊びや生活に取り入れて楽しくしようとする。
・水を使った遊びを考え、友達と比べたり繰り返したりして工夫して遊ぶ。
・水の性質の不思議さに気付き伝え合う。
生活「水であそぼう」
☆有浦の森で、保育園、こども園の年長さんと一緒に遊ぶ。
・どんな遊びを紹介するか考える。
・遊びの用具を準備したり場作りをしたりする。
・年長さんと遊び方を教えあいながら仲よく遊ぶ。
生活「みんなのこうえんであそぼう」

行事・FC ☆こどもの交流（例）

就学時健診
秋の遠足
運動会
発表会
☆1年生との交流
クリスマス会
もちつき
☆かるた大会
豆まき
☆体験入学
卒園式
お別れ会
幼保小中連携メディアコントロール週間
入学式
1年生を迎える会
PTA授業参観・懇親会
縦割り清掃班スタート集会
学校探検
給食開始
交通安全教室・下校指導
運動会
家庭訪問
ことばとまなびの小テスト
幼保小水遊びの交流
終業式
夏休み

職員の交流他（例）

小学校市教研総合研への参加
教職員実践研究会
情報交換会
要録・個別の教育・保育支援計画の送付
就学前施設職員授業参観・情報交換会
幼保小連携推進会議
幼保小担任研修会
保育体験
夏季研修会

○☆環境構成のポイント

☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。

○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。

○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。

☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。

☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。

○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。

☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。

☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。

○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。

○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。

☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。

☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。

○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。

家庭との連携

・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。
・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。
・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。

・卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。
・子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。

・学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。
・１年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。
・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。

・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。
・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。
・学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 長木小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

長木小学校区　かかわり、つながり、認め合いながら、仲間と共に遊び・学び・生活を豊かにしていく子ども

＜共通の視点＞
- 自立心　・協同性
- 社会生活との関わり
- 言葉で伝え合う力

長木小学校区
長木小学校
長木保育所

月	10	11	12	1	2	3
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期		

小学校区で目指す子どもの姿

	5歳児　第3期	5歳児　第4期
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。	・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。
自立心	・当番活動など、**自分がしなければならないことを自覚し、**忘れずにやろうとする。（イ） ・運動会や運動遊びなどで**自分の目標を立て、できるまで挑戦する楽しさや達成感を味わう。**（アイ）	・園生活の**見通し**をもち、**時間を意識しながら、気持ちを切り替えて行動**する。（ア） ・園生活やクラスの**自分の役割を果たそう**とし、**役に立つ喜び**を味わう。（イ）
協同性・社会生活との関わり	・劇遊びなどで、友達のよさを認め合いながら**役割を分担**した**り、力を合わせたり**して**遊びを創り上げる**ことを楽しむ。（ウオ） ・自分の思いを友達に伝えたり、相手の考えを受け入れたりして、**折り合いをつけて遊ぼう**とする。（エ）	・楽しく生活するために**きまりを守ったり、新たにつくったり、必要に応じてつくり替えたり**しようとする。（エオ） ・園生活を振り返り、**自分の成長や自分が大切にされていること**に気付き、**周りの人たちへの感謝の気持ち**をもつ。（オ）
言葉による伝え合い	・遊びを振り返って**楽しかったこと**や**困ったこと**、明日**やりたいこと**などを**言葉で伝え合う**。（ケ） ・絵本や物語などのお話の世界を**豊かに想像し、イメージを広げて**遊びに取り入れたり、**言葉の楽しさや美しさ**に気付き、言葉を豊かにする。（ケコ）	・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した**思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう**。（ウ） ・困ったことを友達や先生に**自分から話したり**、お願いしたいことを**伝えたりして**、**自分たちで解決**しようとする。（ウケ）

共通して充実を目指す活動・体験

（自立心、協同性・社会生活との関わり、言葉による伝え合い）

＜運動遊びを楽しもう＞
自分なりの目標をもち、友達と励まし合い、認め合いながら目標に向かっていく。
- ドッジボールや鬼ごっこなど、繰り返しゲームを楽しみながら、ルールを決めたり、作戦を考えたりして遊ぶ。
- なわとびや鉄棒、跳び箱などの目標を決めて諦めずに取り組む。
- 運動会に向けてリレーごっこを楽しみながら、順番や作戦、ルールなどを話し合い、ルールを守って遊ぶ。

＜やきいも会をしよう　＞
やきいも会に向けて、年長児としてどんなことができるのか話し合い役割を果たそうとする。
- **やきいも会での準備について、どんなことができるのか話し合う。**
- 落ち葉を集めたり、さつまいもを洗ったり包んだりして、友達と協力してやり遂げる。
- やきいも会の司会を行い、役に立つ喜びを味わい、自信につなげる。
- 活動を振り返って、感想を伝え合ったり、がんばりを認め合ったりして達成感をもつ。

＜ 冬を楽しもう ＞
- 正月遊びや伝承遊びのルールを理解しながら、友達と一緒に楽しむ。
- 気温の変化による雪質の変化や自然の変化に気付きながら、友達と一緒に思いきり体を動かして遊ぶ。

＜　お別れ遠足に行こう　＞
お別れ遠足の内容を話し合ったり、情報を集めたりして自分たちで計画を立てる。
- 行きたい場所ややりたいことを話し合う。
- 必要な情報を集める。（値段、メニュー、時間など）
- あいさつやマナー、約束などを話し合う。
- 活動を振り返って、感想を伝え合ったり、楽しさを共有したりして一体感をもつ。

＜　卒園式　＞
- 園での楽しかった思い出を話し合う。
- 卒園式の歌やお別れの言葉を話し合う。
- 小学校で頑張りたいことを伝え合う。
- 在園児や保護者先生方に感謝の思いを伝える。

＜　発表会の劇遊びをしよう　＞
発表会に向けて、内容や役割、衣装などを話し合ったり、作ったりして自分たちで進める。
- 親しんだ絵本や遊びから劇のストーリーを作る。
- やりたい役を決める。・場面の台詞を考える。
- 練習を見合って振り返り、友達のよさを認め合う。
- 衣装や小道具を友達と工夫して作る。
- 作ったものを使って遊ぶ。

＜　絵本を読みたいな　＞
こんな絵本もあるんだな　この絵本好き
- 園の本や図書館の本を読んだり読んでもらったりして、文字や言葉、お話に興味をもつ。
- 絵本の後に感想を伝え合い、思いに共感したり認め合ったりする。

＜ 様々な人たちとの関わり＞ 異年齢児や地域の人、小学校１年生などと積極的に触れ合い、様々な関わり方に気付く。

＜ 当番活動 ＞ クラスのために自分が役に立つ喜びを感じ、友達と力を合わせて活動する。

＜ 振り返りタイム ＞ 遊びや活動を生活発表で振り返り、互いに反応し合いながら明日の遊びにつなげる。

主な行事☆こどもの交流

就学時健診　やきいも会　発表会　秋の遠足　運動会　☆1年生との交流　クリスマス会　自然体験教室　幼保小中連携メディアコントロール週間

豆まき　☆体験入学　お別れ遠足　ひな祭り会　お別れ会　卒園式

職員の交流他

小学校市教研総合研への参加　教職員実践研究会　要録・個別の教育・保育支援計画の送付　新１年生情報交換会

○☆環境の構成　☆援助のポイント

	5歳児　第3期	5歳児　第4期
	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 発表会に向けてみんなで一つの劇や合奏などを創り上げる喜びを味わうことができるようにする。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験と環境をつくる。	☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付き、お世話になった方々への感謝の気持ちをもてる掲示を工夫する。 ○ 就学への期待をもてるように、小学校の学習や生活の様子を見学したり１年生と交流したりする。

家庭との連携

	5歳児　第3期	5歳児　第4期
	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。

・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。

月	4	5	6	7
期	小学1年生　第1期	小学1年生　第2期		

小学校区で目指す子どもの姿

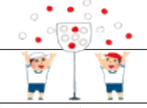
	小学1年生　第1期	小学1年生　第2期
ねらい	・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い**、楽しく、安心して生活する。	・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有**し、自信をもって活動する。
自立心	・**相手や場に応じたあいさつや言葉遣い、表情や姿勢**などを考えて、**進んで関わろうとする。**（イオケ） ・自分でできることや、**当番、係の仕事**を、友だちと協力し合いながら**進んでしようとする**。（アイウ）	・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と**関わることを楽しみ、地域への親しみを深める**とともに、感謝の気持ちを感じながら**自分ができることをしようとする**。（イオ） ・学級を楽しくするために、**係の仕事を見直す**などして、**学級の生活を自分たちで工夫しよう**とする。（イウオ）
協同性・社会生活との関わり	楽しく生活するために大切なこと**（元気のよい返事や気持ちを込めた挨拶、約束やマナーなど）のよさを実感し、進んで実践**しようとする。（イウエオ） ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして、**気持ちを調整しながら楽しく生活しよう**とする。（ウオ）	・学校生活のリズムが身に付き、活動に**見通しをもって準備**したり**約束やルールを守って行動**したりしようとする。（アイエオ） ・目標に向かって自分の力を発揮したり、友達や上級生と助け合って取り組んだりすることを通して、**お互いの良さを理解し連帯感や所属感を深める**（アイウ）
言葉による伝え合い	・気付いたことや思ったこと、想像したことなどを**友達とやり取りする楽しさを味わう**。（カケコ） ・身近なことや経験したことなどから**伝えたいことを選び、絵や言葉で表現する。**（カクケコ）	・**学び合いの約束を理解**し、**話し相手に共感**して相づちを打つなど、**反応しながら聞く**ようにする。（ウエケ） ・身の周りの言葉や数、自然などに興味をもち、**感じたことや想像したことを文章や絵、歌や身体の動きなどで表現**したり、**生活に生かし**たりする。（キクケコ）

共通して充実を目指す活動・体験

＜ みんな大好き・学校大すき ＞
学校の施設や先生、友達への関心をもち、進んで関わったり、学校探検を通して気付いたことや考えたことを積極的に伝え合ったりする。
生活「がっこうだいすき」
国語「どうぞよろしく」
「なんていおうかな」こんなものみつけたよ」
図工「すきなもの　いっぱい」
道徳「がっこうだいすき」
「きもちのよいせいかつ」

＜ １年生を迎える会 ＞
迎える会を通して、長木小学校の一員となった喜びと所属感をもつ。
- アピールタイムを通して、自分のよさを積極的に伝え、在校生に知ってもらう。

＜ 運動会をがんばろう ＞
運動会でがんばりたいことを話し合い、自分の目標を決めて、友達と協力しながら取り組む。
体育「走の運動、集団行動」
順番やきまりを守ったり、友達と協力したりしながら、参加する種目に取り組む。
学活
「運動会の目当てを考えよう」
音楽　「運動会の歌を歌おう」
道徳　「なかよくね」
みんなで助け合うよさを考える。



＜ としょかんにいこう ＞
国語「としょかんにいこう」
- **図書館にはたくさんの本があることが分かり、積極的に本に親しむ。**

道徳
「みんながつかう場所だから」
- 図書館の使い方を知り、ルールを守って使うことを考える。

＜ サツマイモを植えよう ＞
生活「サツマイモを育てよう」
- サツマイモの苗を、長木小応援チームの方と一緒に植える活動を通して、いろいろな人と関わることを楽しみ、感謝する気持ちをもつ。

＜なつをたのしもう＞
身近な自然を利用したり、水遊びのおもちゃを作成したりして、夏ならではのよさに気付き、遊びを友達と工夫して楽しむ。
生活「なつがやってきた」
- 水であそぼう

体育「水遊び」
- プール遊びで友達と仲よく協力したり競争したりして、楽しく水遊びをする。

【年長児との交流活動】
- おすすめの水遊びのおもちゃを紹介し合い一緒に遊ぶ。

＜ 様々な人たちとの関わり＞ 保育園の年長児、長木小応援チーム、他学年の児童等と積極的に交流し、いろいろな人と関わることの楽しさに気付く。

＜ 縦割り活動　給食・清掃 ＞　給食や清掃のルールや進め方を覚えて、他学年の児童と協力し合いながら自分の役割をしっかりと果たす。

＜ かがやきタイム ＞ 友だちの考えをよく聞いて、質問したり感想を言ったりする。伝えたいことを決めて、簡単に話す。

主な行事☆こどもの交流

入学式　1年生を迎える会　学校探検　給食開始　PTA授業参観・懇親会　縦割り清掃班スタート集会　交通安全教室・下校指導

運動会　家庭訪問　☆長木保・小連携メディアコントロール週間　ことばとまなびの小テスト

終業式　夏休み　☆水あそび交流

職員の交流他

就学前施設職員授業参観・情報交換会　幼保小連携推進会議　幼保小担任研修会　保育士体験　夏季研修会

○☆環境の構成　☆援助のポイント

	小学1年生　第1期	小学1年生　第2期
	○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 落ち着ける環境や分かりやすい学習環境を整える。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。

家庭との連携

	小学1年生　第1期	小学1年生　第2期
	・学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 川口小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

川口小学校区　豊かな体験のなかで　自ら関わり　仲間と共に自分らしく活動できる子ども

＜共通の視点＞
★自己表現する力
〇協同する力

川口小学校区
川口小学校
下川沿保育所

月	10	11	12	1	2	3
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期		
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	・絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気付き、言葉を豊かにする。 ・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。			・冬の自然に触れ、雪や氷ができる過程を調べる中で、気付きや喜びなどを共有し合い言葉が広がることを楽しむ。 ・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。		
小学校区で目指す子どもの姿 思考力・判断力・表現力の基礎	・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。 ・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。			・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。 ・体験したことや考えたことを、いろいろな素材や用具を使って自分なりに表現することを楽しむ。		
小学校区で目指す子どもの姿 学びに向かう力 人間性等	・劇遊びなどで、友達のよさを認め合いながら役割を分担したり力を合わせたりして、遊びを創り上げることを楽しむ。 ・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・困った時には、友達や先生に自分から話したり、お願いしたいことを伝えたりして自分達で解決しようとする。 ・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。		

共通して充実を目指す活動・体験

★自己表現する力

★自分で考えてやってみよう

＜生活＞
・時計を意識して食事をする。
・整理整頓を自分から気付いて行う。
・みんなの為にという気持ちで、当番活動をする。

★〇みんなに伝えよう

＜朝の会・帰りの会＞
・（朝の会）やりたいことを発表したり、遊びの紹介をしたりする。（帰りの会）１日の出来事の振り返り発表する。
・友達の話を興味をもって聞いたり、認め合ったりする。

＜いいこと探しタイム＞
・１日の友達の良かったところや自分の頑張りを発表する。
＜きらっとタイム＞
・遊んだ後に振り返りをする。

〇協同する力

★〇力を合わせて　みんなでやり遂げよう

＜ハロウィンパーティー＞
・イメージを伝え合ったり、作り方を教え合ったりして制作をする。
・友達と役割分担をしながら、協力して案内状や看板を作る。
・作った衣装や小道具を身に付け、地域に出かけ、言葉のやり取りを楽しむ。

＜発表会・劇遊び＞
・やりたいことを話し合う。
・発表内容や役割分担をみんで決める。
・自分の決めたセリフを大きな声で表現し、お互いに見合ってアドバイスし合ったりする。
・背景や大道具・小道具など必要な物を協力して作る。
・本番は、楽しんで発表し、達成感を味わう。

★〇友達と一緒に思いっきり遊ぼう

〈ルールのある遊び〉
・ドッチボールや鬼ごっこ等繰り返し楽しむ中でルールを理解し、どうしたら勝てるか友達と工夫したり作戦を考えたりする。
・いろいろな鬼ごっこのアイディアを出し合い、自分達で決めたルールで遊ぶ。

〈伝承遊び〉
・かるた、すごろく、こままわし、トランプなどのルールを理解しながら友達と楽しむ。

〈お店やさんごっこ〉
・体験したことを、再現して遊ぶ。必要な物を自分達で考え、相談し合いながら遊びを進めて楽しむ。

〈雪遊び〉
・山のぼり、そり遊び、雪合戦、かまくら作り、雪だるま作りなど気温の変化による雪の質の変化や不思議さに気付きながら思いっきり体を動かして遊ぶ。
・氷を作ったり、雪の結晶を見たりして探求心を

★〇感謝の気持ちを伝えよう

＜卒園式に向かって＞
・１年を振り返って、楽しかったことを思い出し合いながら、卒園制作を作る。
・感謝の気持ちを伝えるためのお別れの言葉や歌を話し合い、みんなで練習をする。
・小学校に行ったら、どんなことを頑張りたいかなど話し合い、在園児や保護者、先生方に感謝の気持ちを大きな声で伝える。
・友達とのつながりを深め、互いの成長や良さを認め合う。

月	4	5	6	7
期	小学1年生　第１期	小学1年生　第２期		
ねらい	・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して**生活する。	・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に**活動や学習に取り組む。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。 ・学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。	・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。 ・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。		
小学校区で目指す子どもの姿 思考力・判断力・表現力の基礎	・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 ・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。	・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。		
小学校区で目指す子どもの姿 学びに向かう力 人間性等	・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。	・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。 ・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。		

★〇みんな友達　みんなで考えを伝え合おう

・友達の話を聞いたり、質問したり、感想を伝え合ったりする。（各教科・道・学）
・Ｋアップタイムで意見を交流し合う。（各教科）

★〇みんなよろしくね　友達と伝え合おう

・自己紹介カードを使って交流し合う。
（学・国「どうぞよろしく」・生活科「がっこうだいすき」）
・身近なことや体験したことから話題を決めて伝え合う。
（国「こんなものみつけたよ」「ききたいなともだちのはなし」）
・グループ毎に学校探検したことをみんなで伝え合う。（学・生）
・下校指導や交通安全教室を通して登下校のルールやマナーを知る。
（行「交通安全教室」学・生活科「みんなでつうがくろをあるこう」）

★〇学校って　楽しい　友達となかよくすごそう

・遊具や自然を使った遊びを考え、ルールやマナーを守って仲よく遊ぶ。
・学校や校舎内、先生や友達に関心をもち、すすんで関わる。
（生活科「がっこうだいすき」・学）
・場に応じた挨拶や言葉遣いを覚え、お互いに伝え合う。（各教科・学・道）
・歌ったり踊ったり、楽器を鳴らしたりしながら友達と交流し合う。
（音「はくをかんじとろう」「はくにのってリズムをうとう」）
・みんなで楽しめるような活動を考え、運営する。（学・生・縦割り集会）

〇果たそう自分の役割　学級の一員として自分の役割を果たそう

・一人一人が自分の役割をもち、学級の一員として自分のやるべき仕事をしっかりと行う。
（係活動、清掃活動、給食当番活動）
・ルールを覚えたり、相手のことを考えたりしながら、みんなに合わせて活動する。（運動会・学校探検）

行事・FC ☆こどもの交流（例）	就学時健診 秋の遠足 運動会 焼き芋会 ハロウィンパーティー 幼保小中連携メディアコントロール週間	クリスマス会 発表会	保育参観 豆まき お店屋さんごっこ カレー作り	祖父母交流会 雪上フェスティバル ☆1年生との交流	卒園式 お別れ会 お別れ遠足	入学式 1年生を迎える会 PTA授業参観・懇談会 縦割り清掃班スタート集会 学校探検 給食開始 交通安全教室・下校指導
職員の交流他（例）	小学校市教研総合研への参加		教職員実践研究会		情報交流会	就学前施設職員授業参観・情報交換会
〇☆環境構成のポイント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ☆ 行事に向けて考えを出し合ったり、工夫したりしながらやり遂げる達成感を味わうことができるようにする。 〇 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。		☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 〇 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。			☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 〇 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 〇 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。		☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 〇 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
家庭との連携	・運動会や発表会などでの子ども達の頑張りや取り組んでいる過程を伝え、共通の話題で一緒に子ども達を盛り上げていけるようにしていく。 ・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・行事の度に成長している子ども達の様子や育ちを写真を掲示し伝えていくようにする。		・卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。 ・個人面談を通して、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。 ・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。			・学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・１年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。		・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 上川沿小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

上川沿小学校区　　豊かな心で支え合い、喜びや楽しさを伝え合い、笑顔を輝かせる子ども

＜共通の視点＞
失敗をおそれない
協力し合う
思いを伝え合う

上川沿小学校区
上川沿小学校
南が丘こども園

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期			小学1年生　第1期		小学1年生　第2期	
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い**、楽しく、安心して生活する。		・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有**し、意欲的に活動や学習に取り組む。	
小学校区で目指す子どもの姿 ／ 知識及び技能の基礎	・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。 ・感じたことや気付いたことを友達と伝え合い情報を共有する。			・季節の伝統行事や身近な事象に関心をもち、正しい知識や言葉を習得したり、気付いたことや楽しかったことなどを友達と伝え合い共感し合ったりする喜びを味わう。 ・自分たちで話し合った決まりを守りながら過ごす心地よさを味わう。			・読み聞かせを聞いたり、初めての学校生活で気付いたことや思ったことを自分の言葉で伝え合ったりする喜びを感じながら、言葉を広げていく。 ・新しい学習に興味をもち、学習の約束に慣れながら意欲をもって取り組む。		・学級文庫などから読みたい本を見付けて読んだり、毎日の学習で書いたり使ったりしながら、文字や数字，言葉による学びの楽しさを味わう。 ・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。	
思考力・判断力・表現力の基礎	・伝える相手や状況に応じて正しい言葉使いや表現の仕方で自分の思いを伝える。 ・遊びや生活を振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・園生活を振り返り、経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わいながら、学び合いの学習に慣れていく。 ・気付いたことや思ったこと、想像したことなどを、自分の言葉で表現したり友達と伝え合ったりする。		・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。	
学びに向かう力・人間性等	・自分の役割があることに意欲をもち、考えを伝え合ったり相談したりする中、折り合いを付けながら遊びや生活をつくる。 ・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・自分や友達のよさやが分かり、互いの意見や行動を認め協力し合い、共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・クラス全体での活動や自分なりの役割を果たし、役に立つ喜びを知ることで、友達と役割を分担しながら意欲的に活動する。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。		・新しい活動や難しいことにもおじけることなく挑戦するとともに、お世話してくれる人たちに感謝の気持ちをもちながら、自分ができることをしようとする。 ・学習や生活、行事等の中で、自分の目標に向けて失敗をおそれず粘り強く取り組もうとする。	

共通して充実を目指す活動・体験（失敗をおそれない　協力し合う　思いを伝え合う）

はじめてにちょうせん！！

＜体験活動　たんぼ作り・やきいも・英語活動など＞
○初めての体験に興味を示し、友達と教え合ったり感じたことをやりとりしたりしながら最後までやり遂げる達成感を味わう。
- 教えてくれる人の話を聞いて、自分でやってみる。
- 分からないことは周りの大人や友達に教えてもらって解決しようとしたり、困っている友達を手助けしたりしようとする。
- 年下の子や先生たちを招待して、楽しい会をつくる。
- 友達と協力して片付ける。

みんななかま、たのしいね

＜運動遊び　雲梯・なわとびなど＞
○自分の目標に向かって友達と競争したり応援し合ったりして何度でも挑戦しようとする。
- 雲梯やなわとび、かけっこなどで自分の目標を考える。
- 回数などをチャレンジ表に記録しながら繰り返し挑戦する。
- 友達と回数を競ったり、技を教え合ったりしながらできた喜びや達成感を共有する。

＜かるた遊び＞
○オリジナルのかるた作りに挑戦し、自分たちで作ったかるたで遊ぶおもしろさを味わう。
- どんなかるたを作りたいか話し合い、かるたのテーマを共有する。
- みんなで役割を分担して言葉を考えたり、文字や絵を描いたりする。
- 文字を教え合ったりしながら、協力して作りあることを楽しむ。
- 読む人や取る人を交代しながら、みんなで遊ぶぶおもしろさを味わう。

＜雪遊び・クロカン体験＞
○身近な自然に触れ、冬ならではの体験を楽しむ。
- 雪や氷など自然の変化に興味関心をもちながら、試して遊ぶ。
- クロカン体験を通して滑るときのルールや道具の使い方を知る。
- 友達と一緒に滑ったり応援されたり、競争したりすることで意欲を高める。
- 転んでも自分で起き上がり、何度も滑ろうとする。

みんなでやってみよう

＜おゆうぎ会＞
○おゆうぎ会に向け自分たちの発表したいことを話し合いお互いのよさを認め合いながら役割を決めたり、イメージを伝え合いながら表現したりする。
- 役割やストーリー、セリフや必要な道具などを話し合いながら決めたり作ったりしていく。
- お互いに見合って振り返り、自分や友達のよさを認め合う。
- 同じ目標に向かって取り組む達成感をもつ。
- 困っている友達に声をかけたり教え合ったりする。

みんなにありがとう

＜園に感謝する＞
○開園記念日や終業式を通して元気に園に通えたことに感謝をする。
- みんなで協力しながら保育室やホール、遊具などの大掃除をする。
- 園に感謝の気持ちをもち、手紙や言葉で表現しようとする。

＜おわかれ会・卒園式＞
○これまでの生活を振り返り、みんなで思い出を伝え合い、友達や家族、お世話になった人に感謝を伝える。
- おわかれ会で引き継いでほしいことを話し合ったり、年下の子へのプレゼントを考え作ったりする。
- 小学校でやってみたいことを伝え合い期待をもつ。
- 卒園式のおわかれの言葉や歌の歌詞をみんなで考える。

みんなではなそう

＜おはなしタイム＞
- 朝、帰りの会で経験したことや感じたことなどを伝え合う。
- 活動の中で楽しかったことや困ったことを伝え合いこれからの過ごし方を考える。
- みんなで遊びのルールや作戦などを話し合う。

＜絵本の読み聞かせ＞
- おもしろかった場面や好きな場面、感じたことなどを伝え合う。
- 印象に残っている場面を言葉や絵で表現し絵本の面白さを伝える。
- 絵本を大切にしようとする。

はじめまして がっこう

○小学校の様々な施設に触れ先生や友達などに進んで関わろうとする。
国語「どうぞ よろしく」
- 初めての名前を書いたり、自己紹介カードを作ったりして、友達と交流する。

生活「がっこうたんけんをしよう」
- 校内の施設やその役割について気付く。

音楽「うたで おどって なかよくなろう」
- 友達と一緒に、声を合わせて歌ったり体を動かしながら音楽を聴いたりする。

体育「体つくりの運動遊び」
- きまりを守ったり場の安全に気を付けたりしながら、友達と楽しく運動する。

道徳「きもちのよいせいかつ」
- 毎日を気持ちよく過ごすために大切なことを考える。

おおきくなったら なりたいな

学活「大きくなったらなりたいな」・将来の夢やなりたい自分などについてカードに記入し、友達と交流する。
・自分のよいところやみんなのためにがんばりたいことなどをキャリアノートに記入し、友達に知らせる。
道徳「みんな じょうず」・自分や友達が上手にできることを見付け伝え合う。

がっこう たのしいね

○小学校の様々な施設やたくさんの先生や友達などと関わり、きまりを守りながら楽しく生活する。
国語「ききたいな　ともだちのはなし」
- 相手が知らせたいことを集中して聞き、応答したり、感想を伝えたりする。

生活「がっこうにいるひとと なかよくなろう」
- 学校にいる人たちと関わり、自分たちの学校生活を支えてくれていることに気付く。

音楽「はくを かんじとろう」
- 手拍子を打ったり足踏みをしたりし、友達と一緒に歌うことを楽しむ。

道徳「あかるい あいさつ」
- 自分も相手も気持ちがよくなる挨拶について考える。

みんなと なかよし

○小学校の生活や学習を共に活動することの楽しさに気付き、自分の思いを共有したり伝え合ったりしたりする。
国語「こんなことがあったよ」
- 自分の体験や出来事を文章に表し、友達と伝え合う。

生活「きれいに さいてね」
- アサガオの世話をしたり変化の様子に気付いたりし友達と共有する。

道徳「かぼちゃのつる」
- わがままをせず、周りの人の気持ちを考える大切さに気付く。

チャレンジするぞ！

学活「係をきめよう」
- 学級の係や当番活動に進んで取り組む。

「たのしいきゅうしょく」
- 好き嫌いせずに、給食を食べようとする。

行事「運動会」
- 運動会の種目で、最後まであきらめずに競技する。

体育「走・跳の運動遊び」
- 目標を決めて、マラソンやなわとび運動に取り組む。

道徳「おふろそうじ」
- 自分のやるべきことをしっかり行おうとする。

おもいをつたえあおう

＜お話タイム＞
- 朝の会や帰りの会で、スピーチをしたり友達の素敵なところを紹介したりする。
- 学級や学団、縦割り班などで、テーマに沿って話したり感想を伝え合ったりする。

＜読書タイム＞
- 朝読書や週末親子読書に喜んで取り組み、感想を交流する。

- 言葉遊び、音読発表会＜国語＞
- ステップアップタイムでの学び合い
- 学習時間の振り返り

行事・FC☆こどもの交流

就学時健診　英語遊び　クリスマス会　伝承遊び　豆まき　英語遊び　卒園式
たんぼ作りやきいも体験　開園記念日　おゆうぎ会　かるた大会　☆体験入学
☆1年生との交流　卒園記念制作陶芸　おわかれ会　クロカン体験
遠足　幼保小中連携メディアコントロール週間

入学式　1年生を迎える会　学校探検　給食開始　運動会　ことばとまなびの小テスト　ＰＴＡ授業参観・懇談会
PTA授業参観・懇談会　交通安全教室・下校指導　地域訪問　花壇作業　避難訓練　終業式
縦割り清掃班スタート集会　避難訓練　夏休み　個人面談

職員の交流他

保育参観　小学校市教研総合研への参加　教職員実践研究会　情報交流会　要録・個別の教育・保育支援計画の送付

就学前施設職員授業参観・情報交換会　幼保小連携推進会議　幼保小担任研修会　保育参観　夏季研修会

○☆環境の構成・援助のポイント

☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。

☆ 問題を解決するために、友達と協力して解決策を見つけ目的を達成する喜びが感じられるような援助をする。

○ 一人一人の興味や関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。

○ 必要なものを選び共通の目的に向けて活動する環境を整える。

☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。

☆ 自分の考えを引き出したり励ましたりしながら、自分の力で諦めず最後までやってみようとする気持ちを大切にする。

○ 園児の姿を共通理解し、園全体で一人一人の頑張りを認められ自信につながるような環境を工夫する。

○ 文字や数字、英語などに自然と触れられる環境をつくる。

☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。

☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。

○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。

○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。

☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。

○ 落ち着ける環境や分かりやすい学習環境を整える。

○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。

家庭との連携

- 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。
- 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。
- 就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。
- 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。
- 個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。
- 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。
- 規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。
- 学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。
- 学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。
- 一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。
- 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。

令和６年度 成章小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

成章小学校区　人や環境との関わりを通して、豊かな感性と思いやりの心をもち、あきらめずに挑戦する子ども

＜共通の視点＞
伝え合い・表現力
チャレンジ・自立心
思いやり・協同性

成章小学校区
成章小学校
十二所保育園

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
期	5歳児　第３期			5歳児　第４期			小学1年生　第１期		小学1年生　第２期	
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して**生活する。		・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に**活動や学習に取り組む。	
小学校区で目指す子どもの姿 ・伝え合い・表現力	・自分がしたことや思ったことを**話そうとし**、相手の**話を聞こうとする**。 ・考えを**伝え合ったり**相談したりして**イメージや目的を共有**し、遊びや生活をつくる。			・思ったことや考えたことを**相手に分かるように話す**とともに相手の話に**興味をもって聞く**。 ・見たり、聞いたりしたことを**自分の経験と結び付け**ながら遊びの中に取り入れ、**表現しよう**とする。			・話合いの仕方を理解して，自分の思いを**表現したり**友達と**伝え合ったり**する。 ・学校探検や春探しなどから，**伝えたいことを選んだり，伝え方を工夫したり**する。		・朝顔や枝豆，花壇の花の成長の様子を、**自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や絵等の方法を選んで伝えよう**とする。 ・身近な場所の様子を観察した活動から、**季節の変化で気付いたことを友達と伝え合う。**	
・チャレンジ・自立心	・紅葉や落ち葉、冬芽、虫などの様子から、季節の**変化や不思議さを感じ**、自然のサイクルに気付く。 ・身近な自然や偶然出会った自然の変化に興味や関心を高め、**調べたり試したり**して遊ぶことを楽しむ。 ・様々な遊びや活動の中で、**自分なりに目標を立て、できるまで挑戦する**ことの楽しさや達成感を味わう。			・冬の自然に触れ、季節の変化や不思議さに気付き、**気付いたことを取り入れて遊ぶ**。 ・自然事象などから、ものの性質、変化や仕組み、法則性などに気付き、**確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ**。 ・園生活や年長組での活動や体験を振り返って自分や友達の成長に気付き、**自信や小学校生活への期待をもつ**。			・学校探検や春探しなどしたことから、調べたいことを**選んだり**、調べたことの**まとめを友達と一緒に工夫**したりする。 ・身近な場所の様子を観察した活動から，季節の変化で**気付いたこと**や季節に合った**遊び方を考える**。 ・学校生活に必要な**ルール、マナーに気付き**、身の回りのことを**自分でやろうとする**。		・朝顔や枝豆，花壇の花の成長に見通しをもち、成長の様子や開花の過程を**継続的に観察し、言葉や絵などでまとめる。** ・身近な場所の様子を観察した活動から，季節の変化で**気付いたこと**や季節に合った**遊び方を考える**。 ・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって**準備したりルールを守って行動したり**する。	
・思いやり・協同性	・遊びや生活を進めながら**友達と協力し合い**、**仲間意識を高める**。 ・地域の方々や異年齢児、小・中学生との関わりを通して、**感謝の気持ち**や触れ合うことの心地よさを味わう。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら**共通の目的を実現させる**喜びを味わう。 ・園生活やクラスの中で、**自分の役割を果たそうとし**、**役に立つ喜び**を味わう。			・新しく出会う先生や友達と**一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろう**とする。 ・自分の行動を振り返り，**相手の気持ちを考えて**楽しく生活しようとする。		・**友達と一緒に活動する**中で、お互いを理解し、**自己存在感や自己有用感を高める**。 ・学校を支えている方々や地域の方など**いろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみ**を深める。	

共通して充実を目指す活動・体験

・伝え合い・表現力

みんなでつたえあおう

＜朝の会や帰りの会をしよう＞
- 挨拶をする。話しをする・相手の話しを聞く。自分の考えや思いを伝える。
- 友達のよさを見付けたり、認めたりする。（キラッとさん）
- 放送～元気よく・はっきり・相手によく聞こえるように話す。

＜さんてつタイム　さあ、みんなで、てをあげて、つたえよう！＞
- 遊びや活動を振り返り、明日の遊びや活動に見通しや期待をもつ。（遊びの紹介をしたり、遊びや活動に必要なものを考えたりする）
- 思いを自分の言葉で伝える。

アイディアを出し合ってすすめよう

＜あきと遊ぼう＞
- 秋の自然物を取り入れ友達とアイディアを出し合い、工夫して遊ぶ。

＜やきいも交流会＞
- さつまいもを友達や地域の人と力を合わせて収穫する。
- やきいも交流会に向けて友達と協力しながら準備を進める。

＜おたのしみ発表会をしよう＞
- 踊りや劇などやってみたいことを出し合いイメージを共有する。
- 発表の内容や振り付け、セリフなどを考えて話し合う。
- 必要な物を考え、アイディアを出し合い工夫して進める。
- お互いに見合ってアドバイスしたり認め合ったりする。
- 活動を振り返り、お互いのがんばりを認め合う。
- 劇ごっこなどの遊びに広げる。

〈思い出遠足に行こう〉
- 行きたい場所でやりたいこと、コースや時間を話し合う。
- 食べたい物や買いたい物の値段を調べて決める。
- 見学場所や乗り物でのあいさつや約束、マナーなどを話し合う。
- 体験を振り返って楽しかったことを共有する。

〈思い出遠足ごっこをしよう〉
- 遠足での体験を生かして作りたい物のイメージを共有する。
- 相手に喜んでもらえるような遊びを考えて、協力して進める。
- やり遂げた達成感をもつ。

ふゆのあそびをたのしもう

〈山登り、ソリ、雪合戦など〉
- 友達と一緒に楽しさを共有する。
- みんなで遊び方やルール、作戦を話し合い競い合って遊ぶ。
- 冬の事象の不思議さや気付きを伝え合い、友達とやり取りしながら遊ぶ。

〈かるた、すごろく、コマなどのお正月遊び〉
- 自分なりのめあてをもって苦手なことにも繰り返し挑戦して遊ぶ。
- 友達や年下の子と遊ぶ中で、遊び方や道具の使い方を教え合う。

わくわくがいっぱい

＜卒園式・ありがとう会＞
- 園の思い出を語り合い、みんなの成長に気付く。
- 感謝の気持ちを卒園式の歌やお別れの言葉に込めて伝える。
- 小学校生活をイメージし楽しみや期待をもつ。
- 在園児や家族、先生方のことを思い、手紙をかいたり、プレゼントをつくったりする。

・チャレンジ・自立心

・思いやり・協同性

みんなの力を合わせて

＜町に出掛けて元気を届けよう＞
- ハロウィン仮装行列
- さつまいも掘り・施設訪問など

＜ありがとうの気持ちを届けよう＞
- 勤労感謝の日…自分たちの周りの様々な仕事について関心をもち、感謝の思いを込めてプレゼントづくりをする。

＜みんなで遊ぼう！なかよしDAY＞異年齢児交流
- 縦割りチームで遊んだり、ゲームをしたり、給食を一緒に食べたりする。

＜当番の仕事をしよう＞
- 友達と力を合わせて活動し、みんなの役に立つ喜びを感じる。
- 4歳児と一緒に活動する。（当番の引き継ぎ）

みんなでつたえあおう

〈朝の会・帰りの会をしよう〉
- 元気に挨拶したり、みんなと仲よく歌ったりしながら友達とのふれあいを深める。（協同性）
- 今日の頑張りや楽しかったこと，友達のよさ（キラッとさん）を発表し，認め合う。（思いやり）

〈さんてつタイム～活動の振り返りをしよう～〉
- **さ**らに学習したいこと
- **か**んがえが深まったこと
- **て**がかりとなった友達の考え
- **つ**いたかはこんなこと

わくわくがっこうたんけんたい

学校の施設や働いている人などを調べたり、見たこと、気付いたことを伝え合ったりする活動を通して、先生や友達などに関心をもって進んで関わろうとする。

生活科「がっこうだいすき」
- 学校には何があるのかな（課題設定力）
- どこを探検しようかな（探究心，協同性）
- どんな探検の約束があるといいかな（思考力、協同性）
- 探検に出発しよう（課題解決力，協働性）
- 先生にもインタビューしよう（協同性，人間関係力）

国語「こんなものみつけたよ」
- 探検でみつけたことを伝え合おう（伝え合い）
- 次はどこを探検しようかな（課題設定力，探究心）

フレーフレー！うんどうかい

運動会に向けて自分の目標を決めて取り組んだり友達や全校の人と一緒に練習したりすることを通して、友達と活動したり応援したりする一体感や最後までやり抜く達成感を感じる。

学活「運動会がんばるぞ」
- 運動会のめあてや、自分の目標を伝え合う（自立心）

体育「集団行動」「走の運動遊び」
- 友達と８０ｍや玉入れの練習をしよう（協同性）
- 成章ソーランを覚えよう（自立心）

行事「春の大運動会」
- 友達と競技したり，お家の人と玉入れをしたりして，運動会を楽しもう（協同性，自立心）
- 同じ色の組の仲間をいっぱい応援しよう（協同性）

国語「よくきいて、はなそう」

ぐんぐんそだて！

植物や作物を継続的に育てる活動を通して、植物の特徴や変化の様子に気付き、植物を大切にしようとする。

生活「きれいにさいてね」
- 朝顔や枝豆の種はどんな形かな（課題設定力）
- 種をまこう（協同性）
- どうしたら元気に育つかな（思考力）

道徳「あさがお」
- どんな気持ちでお世話すればよいかな

国語「つぼみ」「おおきくなった」
- アサガオや枝豆の生長を観察し、気付いたことを絵や文で伝え合おう（伝え合い）

みんなの力を合わせて

〈なかよくあそぼう〉学活「なかよくあそぼう」道徳「なかよくね」
- 休み時間に遊んでもよい場所を確認し、ルールやマナーを守って遊ぶ。
- 友達と仲よくすることのよさや助け合う大切さについて考え、話し合う。

〈とうばんやかかりのしごとをしよう〉学活
- 学級みんなのための当番活動や係活動を考えて話し合う。
- 交代で仕事を体験し、みんなの役に立っていると喜びを感じる。

枝豆を育てて販売する活動に全校の仲間や地域の方々と一緒に力を合わせて取り組み、継続して活動することを通して、地域の方々に親しみ進んで関わる。

生活「成章かがやきＰＪをがんばろう！」
- 枝豆の「一力」や「湯あがり娘」の芽出しや苗植えをしよう（協同性）
- 枝豆がよく育つように、草とりをしよう（自立心・協同性）
- ６年生と一緒に「一力」を収穫しよう（自立心・協同性）

行事・FC ☆こどもの交流（例）

就学時健診
秋の自然観察
やきいも交流会
ハロウィン仮装行列
おたのしみ発表会
思い出遠足
クリスマス交流会
☆小学校体験入学
幼保小中連携メディアコントロール週間
保育参観 育児講演会
豆まき
ひなまつり交流会
ありがとう会
卒園式

入学式
給食開始
PTA授業参観・懇親会
縦割り清掃班スタート集会
交通安全教室・下校指導
２年生による１年生を迎える会
☆運動会予行(見学)
☆運動会
ことばとまなびの小テスト
成章かがやきPJ，校章花壇
☆子どもハローワーク十二所保育園保育体験
終業式
夏休み

職員の交流他（例）

小学校市教研総合研への参加
要請訪問 保育参観・協議参加
教職員実践研究会
情報交流会 要録・個別の教育・保育支援計画送付

就学前施設職員授業参観・情報交換会
幼保小連携推進会議
幼保小担任研修会
保育参観
幼保小連携推進会議

○☆環境の構成 ○援助のポイント

☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。

○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。

○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。

☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。

☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。

○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。

☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。

☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。

○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。

○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。

☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。

☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。

○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。

家庭との連携

- 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。
- 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。
- 就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間や使用を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。
- 卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。
- 子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。

- 学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。
- １年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。
- 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。
- 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。
- 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。
- 学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 矢立小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大 館 市　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

矢立小学校区　ふるさとの人・もの・ことと主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感し、思いやりをもって笑顔で仲間と共に育ち合う子ども

＜共通の視点＞
主体性
協同性

矢立小学校区
矢立小学校
矢立保育所

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期			小学1年生　第1期		小学1年生　第2期	

ねらい・重点

- 友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。
- 自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。
- 小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して**生活する。
- 小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に**活動や学習に取り組む。

小学校区で目指す子どもの姿

知識及び技能の基礎

- ♥ **自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。**
- 文字や数字、図形、標識などに興味をもち、遊びや生活に取り入れて使うことを楽しむ。
- ♥ **思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。**
- 文字や数量、表などを遊びや生活に進んで取り入れ、その役割や便利さに気付く。
- 学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。
- 新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。
- ♥ **気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。**

思考力・判断力・表現力の基礎

- 物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。
- ♥ **おゆうぎ会に向けて、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり、場面の情景や心情のイメージを広げて発表に取り入れたりする。**
- ♥ **様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。**
- 身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。
- ♥ **学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。**
- 学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。
- 経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。
- ♥ **自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。**

学びに向かう力・人間性等

- ♥ **考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。**
- 遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。
- ♥ **友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。**
- 園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。
- ♥ **新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。**
- ♥ **相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。**
- 友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。
- ♥ **学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。**

共通して充実を目指す活動・体験

主体的に関わる力

みんなに伝えよう

＜朝の会・帰りの会・振り返り＞
- 今日頑張りたいことや挑戦したいこと、やってみたいことを発表する。
- 今日嬉しかったことや頑張ったことなどを発表する。
- 友達のよさを発表する。
- 友達の話を静かに聞いたり認めたりする。
- 入学への期待を伝え合う。

秋とあそぼう

＜木の実や落ち葉、収穫物を使って＞
- どんなことをしたいかイメージを伝え合いながら協力して実現する。
- 見つけた物や発見したことをお互いに伝え合ったり比べ合ったりする。
- どんな遊びにしたいかまた、収穫物をどうやって食べたらいいか話し合う。
- 必要なものを考えて準備する。
- 異年齢の子に教えてあげる。

地域のもの・人とふれ合おう

＜地域探検や交流など＞
- 地域探検や交流を通して地域の良さを知る。
- 地域探検で発見したことを伝え合ったり絵や文字で表現したりする。
- 農家民宿の外国人とふれ合う。
- ハロウィンで地域の人とふれ合う。

一緒に考え遊びを進めよう

＜ドッジボール・鬼ごっこ・伝承遊びなどルールのある遊び＞
- ルールを理解したり考えたり、伝え合いながら遊ぶ。
- 友達と作戦を考え、試して遊ぶ。
- ルールを守って遊ぶ大切さを知る。
- 友達と意見が違っても気持ちに折り合いをつけながら遊ぶ。

＜お店屋さんごっこ・製作遊びなど＞
- 作りたいもののイメージを伝え合ったり、遊び方やルールを教え合ったりする。
- 友達とイメージを共有し、相談しながら遊びを進める。
- 作ったものや考えたことを互いに認め合う。

みんなでやりとげよう

＜おゆうぎ会に向けて＞
- おゆうぎ会でやりたいことを話し合いながら自分たちでつくっていく。
- おゆうぎ会で使用するものを製作したり準備したりする。
- 困っている友達に教えたり、お互いに見合って認め合ったりアドバイスし合ったりする。
- 同じ目的に向かい仲間意識を高め充実感を味わう。

ありがとうを伝えよう

＜ありがとうの会・お手紙ごっこ・卒園式に向けて＞
- 園生活を振り返ったり思い出を伝え合ったりする。
- お世話になった地域の方にありがとうを伝えるためにどんなことをするか話し合う。
- 地域の方に心をこめて伝えたり、関わったりする。
- 気持ちや伝えたい思いを文字や絵で表現する。
- 同じ目的に向かい、思いを伝え合いながら取り組む楽しさや達成感を感じる。

がっこうだいすき

学校の施設や先生、友達に関心をもってすすんで関わったり、探検したことを伝え合ったりする。
(生)がっこうだいすき
(国)こんなものみつけたよ
(道)がっこうだいすき
(体)たのしくあそぼう
(音)うたっておどってなかよくなろう
(図)おしえてみんなのすきなもの

げんきにそだってね

あさがおの種をまいたり、サツマイモやマリーゴールド等の苗を植えたりし、植物を継続して育てることを通して、その成長や変化に関心をもちながら親しみをもって世話をする。
(生)きれいにさいてね　はなをさかせよう　(道徳)あさがお[自然愛護]
(国)つぼみ　おおきくなった　(縦割り班活動・常時活動)水やり、草取りなど

うんどうかい がんばろう

運動会に向けて、自分の目標やみんなで頑張りたいことを伝え合い、協力してやり遂げる。
（学）運動会の目標を話し合おう
（体）集団行動　走の運動
（国）よくきいて、はなそう
（道）みんなじょうず[個性の仲長]
（行）運動会
（学）運動会のふりかえりをしよう

みんなのためにできること

学校や地域のみんなのためにできることを考えてすすんで取り組む。
(学)係活動　日直
(他)縦割り清掃活動　クリーンアップ活動　夕方奉仕作業(グラウンド整備)　プール清掃　花壇・農園活動　など

みんななかま

縦割り班の人たちをはじめ、全校の仲間や地域の人たちと仲よく活動したり、自分や仲間のよさを見付けたりし、振り返りタイムなどで自分や友達のがんばりを認め合う。
(国)すきなこと、なあに　みんなにしらせよう　(図)スタンプぺったん
(体)鬼遊び　多様な動きをつくる運動遊び　(道)なかよくね[友情・信頼]
(行)運動会　全校登山
(他)朝・帰りの会　ふるさとカルタ　ふれあいの日　全校あそぼうデー　サンキューがんばりの木

協同する力

行事・FC
☆こどもの交流
★地域との交流

- 就学時健診
- ★ありがとうの会
- ☆やきいも会
- おゆうぎ会
- ★施設慰問
- 地域探検
- 豆まき
- ひな祭りお茶会
- 地域探検
- 農園活動
- ★ハロウィン
- ★もちつき会
- クリスマス会
- 保育参観
- ☆体験入学
- お別れ会
- 運動会
- ★公民館祭り
- ☆１・２年生との交流
- ☆矢立ふるさとかるた
- お楽しみ会
- 卒園式
- 幼保小中連携メディアコントロール週間
- ☆枝アメ付け

- 入学式
- 給食開始
- PTA授業参観・懇談会
- 縦割り班清掃スタート
- 学校探検
- 町内児童会
- ★交通安全教室
- 運動会色別集会
- ★夕方奉仕作業
- ☆運動会
- ☆合同避難訓練（地震想定）
- ★クリーンアップ活動
- ことばとまなびの小テスト
- ☆★全校登山（年長児参加）
- 全校あそうぼうデー
- ★プール清掃
- １学期末PTA・親子レク
- 終業式
- 夏休み
- ☆プール遊び交流
- 矢立ふるさとカルタ
- ★花壇・農園活動

職員の交流　他

- 小学校市教研総合研への参加
- 教職員研究実践発表会
- 情報交流会
- 要録・個別の教育・保育支援計画の送付
- 保育所職員授業参観
- 幼保小連携推進会議
- 幼保小担任研修会
- 夏季研修会
- 保育士体験

○☆環境の構成・援助のポイント

☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。

○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。

○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。

☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。

☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。

○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。

☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。

☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。

○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。

○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。

☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。

☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。

○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。

家庭との連携

- 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。
- 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。
- 就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。
- 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。
- 個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。

- 学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。
- １年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。
- 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。
- 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。
- 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。
- 学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 南小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

南小学校区　　人との関わりの中で、みんなと活動する充実感や楽しさを実感し、仲間と共に育つ子ども

＜共通の視点＞
言葉で伝え合う力
共感・協同する力

南小学校区
南小学校
二井田保育所
元気ひろば保育園

月	10	11	12	1	2	3
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期		
ねらい重点	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	◎ **自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。** ・絵本や言葉遊びに親しみ、お話や言葉の面白さに気付き伝え合う。			◎ **思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。** ・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。		
思考力・判断力・表現力の基礎	◎ **絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。** ・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。			◎ **気温などの条件により雪質や氷のでき方が違うことなどから、自然現象への関心を高め、気付いたことを話し合う。** ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。		
学びに向かう力 人間性等	◎ **遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。** ・考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。			◎ **友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。** ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。		

共通して充実を目指す活動・体験

言葉で伝え合う力

みんなと伝え合おう

＜朝の会・帰りの会＞
・(朝の会)やりたいことを発表したり、遊びの紹介をしたりする。
(帰りの会)1日の出来事を振り返り発表する。
・友達の話を興味をもって聞いたり、認め合ったりする。

＜なかよしタイム＞
・自分の頑張りや友達のよさを発表する。
・言葉遊びをしたり、読み聞かせの感想を発表したりする。

共感・協同する力

みんなで挑戦しよう

＜運動会＞
・友達と競技のルールや作戦、順番などを話し合う。
・友達と役割分担したり、競争したり、応援し合ったりして協力してやり遂げる。
・勝ち負けを受け入れたり、折り合いをつけたりする。
・友達のよさを認め合う。
・体を動かす遊びに繰り返し挑戦しながら、できるようになった達成感を味わい、様々な運動に挑戦しようとする。

みんなで力を合わせよう

＜ハロウィン・クリスマス＞
・イメージを伝え合ったり、つくり方を教え合ったりしてつくる。
・友達と役割を分担しながら、協力してポスターづくりをする。
・つくった物を見せ合い、共感したり認め合ったりする。

＜発表会＞
・同じ目的に向かってみんなでやり遂げることで達成感を味わう。
・発表内容や役割を話し合ったり、お互いに表現を見合ってアドバイスし合ったりする。
・背景や大道具・小道具など必要な物を協力してつくる。

みんなで体を動かそう

＜雪遊び＞
・つくりたい物のイメージを伝え合ったり、遊び方やルールを教え合ったりする。
・友達と意見が違っても気持ちに折り合いを付けながら遊ぶ。
・冬の自然事象に興味や関心をもち、発見したことを友達と伝え合う。

みんなで感謝を伝えよう

＜お別れ会・卒園式＞
・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出など言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。
・どんな会にすれば、喜んでもらえるかを話し合う。
・感謝の気持ちを伝えるための呼びかけや歌、プレゼントなどを話し合う。
・友達とのつながりを深め、互いの成長やよさを認め合う。

行事・FC ☆こどもの交流	就学時健診 秋の遠足 ハロウィン ☆1・2年生との交流 運動会 ☆さつまいも夢プロジェクト交流 幼保小中連携メディアコントロール週間 発表会 クリスマス会 保育参観 豆まき ☆体験入学 個人面談 ひなまつり お別れ会 卒園式
職員の交流他	教職員研究実践発表会 要録・個別の教育・保育支援計画送付 保育参観・保小連絡協会
○☆環境の構成・援助のポイント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。 ☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。
家庭との連携	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 ・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。 ・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。

月	4	5	6	7
期	小学校１年　第１期	小学校１年　第２期		
ねらい重点	・小学校の生活や学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と触れ合い、安心して**生活する。	・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、活動の目的や学ぶ楽しさを感じ、自信をもって**行動する。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	◎ **したことや思ったことを相手に伝わるように、はきはきと話す。** ・学校生活に必要な約束やルール、マナーを知る。また、身の回りのことを自分でやろうとする。	◎ **気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に反応しながら聞く。** ・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。		
思考力・判断力・表現力の基礎	◎ **学び合いの約束を知って、自分の思いや考えを話したり、先生や友達の話を聞いたりする。** ・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。	◎ **自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法、声の大きさを考えて、お互いに思いや考えを伝え合う。** ・経験したことや身に付けたことを活用したり、友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。		
学びに向かう力 人間性等	◎ **新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら、進んで関わろうとする。** ・相手の気持ちを考えたり、自分の行動を振り返ったりして生活しようとする。	◎ **友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感をもつ。** ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみをもつ。		

共通して充実を目指す活動・体験

言葉で伝え合う力

みんなと伝え合おう

＜朝の会・帰りの会＞
・元気に挨拶したり、みんなと仲良く歌ったりしながらクラスの一体感を味わう。
・自分の頑張りや楽しかったこと、友達のよさを発表する。

＜なかよしタイム＞
・自分の考えや、学習の振り返りを伝え合う。

共感・協同する力

学校　大すき

・学校の施設や先生、友達に関心をもって進んで関わったり、探検して気付いたことを伝え合ったりする。
（生活）「がっこうだいすき」
（国語）「どうぞよろしく」「こんなものみつけたよ」
（道徳）「がっこうだいすき」「なかよくね」
（体育）「たのしくあそぼう」
（図工）「すきなものいっぱい」
（音楽）「うたでなかよし」
・相手や場に応じたあいさつをする。
（道徳）「あかるいあいさつ」
（学活）「学校のきまりをしろう」

みんなの力を合わせよう

・必要な係や当番の仕事を考え、できることは進んでやってみようとする。
（学活）「係活動の話し合い」（児）「縦割り班清掃」
（道徳）「きもちのよいせいかつ」
（国語）「なんていおうかな」
（行事）運動会
・かけっこや玉入れ競争、リレーなどの運動遊びに取り組む。
（体育）「走の運動遊び」「集団行動」
・順番やきまりを守り、誰とでも仲良く遊んだり、安全に気を付けたりする。
（学活）「学校のきまりを知ろう」
・元気いっぱいに応援したり、選手宣誓をしたりする。
（学活）「運動会へ向けて」

さつまいも夢プロジェクト

・縦割り班の仲間や地域の方々と協力して、苗植えや除草作業を行う。
（生活）「きれいにさいてね」（道徳）「あさがお」（児）「縦割り班活動」

行事・FC ☆こどもの交流	入学式・１年生を迎える会 給食開始 PTA授業参観・懇談会 交通安全教室・下校指導 縦割り清掃班スタート集会 学校探検 地域訪問 運動会 ことばとまなびの小テスト PTA授業参観・個人面談 終業式 夏休み
職員の交流他	就学前施設職員授業参観・南小学区保小連絡協議会 幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 保育体験 夏季研修会
○☆環境の構成・援助のポイント	☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れるなどして、自信をもって活動できるようにする。 ○ 一人一人が安心感をもち落ち着いて生活、学習できるように環境を工夫していく。 ☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさや気付きに気付かせるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをする。
家庭との連携	・学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・１年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が入学期の見通しをもてるようにする。 ・保護者が安心できるように、連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、家庭でも話題にしたり、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。 ・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 扇田小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

扇田小学校区　周囲の人に思いやりをもって関わり、ルールを守って仲間とともに互いの笑顔と幸せを願って育ち合う子ども

＜共通の視点＞
思いやり・規範意識
協同性・仲間意識

扇田小学校区
扇田小学校
扇田こども園
扇田保育園

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期			小学1年生　第1期		小学1年生　第2期	
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。			・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。		・小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。	
小学校区で目指す子どもの姿 ／ 知識及び技能の基礎	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・遊びやゲームを楽しくするためにはルールを守ることが大切なことに気付き、守って遊ぶ。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに、興味をもって相手の話を聞く。 ・友達とルールをつくったり守ったりして自分たちで遊びを進める。			・楽しく学習したり生活したりするために大切なこと（あいさつやマナー、言葉づかいなど）に気付き、進んで行おうとする。 ・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。		・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。 ・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。	
思考力・判断力・表現力の基礎	・製作あそびやごっこあそびなどで、物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気付き、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 ・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。		・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。	
学びに向かう力・人間性等	・友達との関わりの中で、異なる相手の気持ちや考えに気付き、大切にしようとする。 ・友達と思いや考えを共有し、目的が達成できるように役割分担やルールを話し合ったり協力し合ったりする。			・共通の目的に向かって、お互いの気持ちを考えながら、トラブルや困ったことを解決しようとする。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。		・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。	

共通して充実を目指す活動・体験

思いやり・規範意識

いろいろな人と思いを伝え合おう

＜友達と一緒に＞（朝・帰りの会）
- 「ありがとうを伝えよう」「友達のよい所を見つけよう」などをテーマに友達と伝え合う。

（遊びの中で）
- 友達の話を聞いたり、思いに共感したりする。
- 自分と違う考えや相手の思いに気付き、言葉で伝えたり考えたりする。

＜地域とのふれあい＞
- 比内図書館等、公共の場での過ごし方に気付き、マナーやルールを守って行動する。
- 地域行事に参加し、ふるさとの文化や伝統に関心をもち、地域の方々に親しむ。
- 高齢者や地域の方々の優しさに触れ、地域の方々に見守られていることに気付く。

＜年下の子どもと一緒に＞
- 年下の子どもと遊んだり助けたり、遊び方を教えたりする中で、相手の思いや考えをよく聞いて分かろうとしたり、相手に分かるように話したりしようとする。

協同性・仲間意識

みんなでやり遂げよう

＜当番活動＞
- みんなのためにできる仕事を話し合う。
- 給食やおやつの配膳の手伝い、クラスのゴミ集めやふきん集めなど、声を掛け合って協力して取り組む。
- 園のみんなの役に立つ喜びを味わう。

＜おゆうぎ会・発表会など＞
- 自分たちのやりたいことを実現できるように考えを話したり、友達の考えを受け入れたりする。
- 遊びの中にお遊戯会のダンスや劇遊びを取り入れ、お互いに見合ったり教え合ったりする。
- 一緒に活動する中で友達のよさに気付き、応援したり、励まし合ったりしながら一緒に頑張る。
- 同じ目的に向かってアイディアを出し合い、協力してつくりあげる。

なかよく遊ぼう

＜ルールのある遊び＞
- 様々な遊びに興味をもち、自分たちでルールをつくり、そのルールを守って遊ぶ。
- 友達と意見が違っても、折り合い付けながら遊んだり、より楽しく遊べるように作戦を考えたりして遊ぶ。

＜製作遊び・ごっこ遊び＞
- 身近な自然の素材を遊びに取り入れて遊ぶ。
- やりたい遊び、つくりたいものを伝え合い、イメージを共有しながら一緒に遊びを進める。
- 協力しながら作ったり、お互いの考えを試したりして、試行錯誤して作ったり遊んだりする。
- できたものを見合ったり認め合ったりして、完成の喜びを共有する。

感謝を伝えよう

＜おわかれ会・卒園式＞
- 園生活の思い出を伝え合い、自分や友達の成長に気付き、喜びを共有し合う。
- 友達や在園児、先生や家族への感謝の気持ちを、卒園式の歌やお別れの言葉に込めて伝える。
- 在園児や家族、先生、みんなが喜んでくれそうなプレゼントを考え、工夫して作る。
- 小学生になったら頑張りたいことなどを話し、就学に期待をもつ。

がっこうだいすき（生活）
- 友達や先生と自己紹介し合ったり、学校探検をして見付けたものを友達と伝え合う。

国語「どうぞよろしく」
- 自己紹介カードに名前を書く。

「なんていおうかな」
- 場面に応じた言葉や動作を考える。

「こんなもの　みつけたよ」
- 学校探検で見付けたものを友達と伝え合う。

図工「すきなもの　いっぱい」
- すきなものや見付けたものを絵に表す。

道徳「どうしてこうなるのかな」
- 楽しく生活するためのルールやマナーを考える。

体育「体ほぐしの運動遊び・固定施設遊び」
- 遊具で友達となかよく遊ぶ。

音楽「うたでなかよし」「なまえあそび」
- 園で歌っていた歌や春の歌を歌う。
- 名前でリズム遊びをする。

楽しく生活するために

道徳「きもちのよいせいかつ」
- 気持ちのよい生活をするために大切なことを考える。

学活
- がっこうのやくそく
- たのしいきゅうしょく
- 登下校のあんぜん
- べんきょうのやくそく

みんなで力を合わせて

（行事）春の大運動会
- 運動会に向かって自分のめあてをもち、友達や上級生と力を合わせてがんばろうとする。

学活「運動会でがんばりたいこと」
- 自分の目標を決めて取り組む。

体育「集団行動」「走の運動遊び」
- かけっこや玉入れ競争、ダンスなどの運動遊びに取り組む。
- 順番やきまりを守り、誰とでも仲よく遊んだり、場の安全に気を付けたりする。

きれいにさいてね（生活）
- あさがおの種を植え、その変化や成長の様子に関心をもちながら世話をする。

国語「よく聞いて、はなそう」
- 知らせたいこと聞きたいことを落とさないように聞く。

道徳　しぜんとなかよく「あさがお」
- どんな気持ちで植物の世話をすればよいか考える。

農園活動
- さつまいもの苗植え、収穫

常時活動・係活動
- 朝の時間や中休みの時間に、水やりをしたり、成長の様子を観察したりする。

みんなのためにできること

（朝・帰りの会・学活）
- あったらいいなと思う仕事を考えて発表する。
- 自分でやりたい仕事を決める。
- 役割を決め、友達と協力して係の仕事に取り組む。

（児童会）
- キョロリンの日（学校安全日）
- にっこりデー（あいさつ運動）
- 縦割り清掃活動
- 花いっぱい活動
- ふるさとキャリアキッズマートの取組
- つきの木タイム（学び合い）

行事・FC ☆こどもの交流（例）

就学時健診　おゆうぎ会・発表会　クリスマス会　こままわし大会　豆まき　お茶会　お別れ会　親子遠足　☆1年生との交流　すもう大会　☆とりの市詠唱　☆体験入学　卒園式　運動会　ハロウィンパレード　なわとび大会　おわかれ遠足

幼保小中連携メディアコントロールの取組、呼びかけ →

入学式　1年生を迎える会　学校探検　給食開始　運動会　ことばとまなびの小テスト　終業式　PTA授業参観・懇親会　家庭訪問　夏休み　縦割り清掃班スタート集会　交通安全教室・下校指導　☆プール遊び交流 →

職員の交流他（例）

小学校市教研総合研への参加　教職員実践研究会　情報交換会　要録・個別の教育・保育支援計画の送付

就学前施設職員授業参観・情報交換会　幼保小連携推進会議　幼保小担任研修会　保育体験　夏季研修会

○☆環境の構成　助のポイント

☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。

☆ 自分の思いや考えを伝え、イメージを話し合ったり、互いの思いを受け止め合ったり、工夫して表現する姿を認めたり、子どもたちで遊びを進める充実感を味わえるようにする。

○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。

○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。

☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。

☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。

○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。

☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。

☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。

○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。

○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。

☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。

☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。

○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。

家庭との連携

- 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。
- 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。
- 就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。
- 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。
- 個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。
- 学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。
- １年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。
- 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。
- 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。
- 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。
- 学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 西館小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

西館小学校区　言葉での伝え合いを大切にして友達と関わり、認め合い、助け合い、やり遂げる子ども

＜共通の視点＞
言葉で伝え合う力
認め合い・助け合い
やり遂げる力

西館小学校区
西館小学校
西館保育園

月	10	11	12	1	2	3
期	5歳児　第３期			5歳児　第４期		
ねらい・重点	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	◇ 自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気付き、言葉を豊かにする。			◇ 思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・あいさつなどその場に応じた言葉を適切に使いながら、友達、年少の子ども達、先生などと関わる。		
思考力・判断力・表現力の基礎	◇ 遊びや生活を振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			◇ 園生活で経験したことを振り返り、身近な人々と心を通わせて、成長した喜びを味わったり感謝の気持ちをもって、言葉で伝え合う。 ・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。		
学びに向かう力・人間性等	◇ 遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。 ・考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。			◇ 友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。		

共通して充実を目指す活動・体験

言葉で伝え合う力

みんなに伝えよう

〈朝の会〉
・元気にあいさつしたり、体調を伝えたりする。
・今日やりたいことを話し合う。

〈帰りの会〉
・今日のキラッとさん
・今日うれしかったことやがんばったこと発表する。
・明日はどんなことをしたいか発表する。

〈かがやきタイム〉
・自分のがんばりや、友達のよいところを発表する。
・友達の話を聞いて反応したり、感想を伝え合ったりする。

認め合い・助け合い・やり遂げる力

みんなでいっしょにやろう

おはなしをたのしもう
○物語の楽しさやおもしろさを友達と共有して遊びを広げる。
・絵本の読み聞かせを聞いて、感想や想像したことなどを伝え合う。
・絵本コーナーから好きな本を選んで読んだり、友達と見合ったりして楽しさを共有する。
・お話のおもしろさを劇ごっこで表現したり、言葉遊びを楽しんだりする。

げきごっこをしよう
○発表会に向けて、発表内容や役割、必要な物などについて話し合ったり協力して作ったりして、自分たちで進める。
・どんなことを発表したいか話し合う。
・お半紙のイメージを伝え合い、役やセリフなどを話し合う。
・必要な物を分担し、協力して作る。
・お互いを見合ってアドバイスし合う。
・友達の思いを受け入れて、よりよくしようとする。
・発表を振り返ってお互いのよさやがんばりを認め合う。

おわかれ遠足にいこう
○お別れ遠足でやってみたいことを実現するために、話し合ったり協力し合ったりして自分たちで進める。
・行きたい場所や、やりたいことを話し合って決める。
・地図やパンフレットを見て、コースや時間を話し合う。
・買いたい物を考えて決める。
・あいさつやマナー、安全のための約束を話し合う。
・振り返って楽しかったことや、がんばったことを伝え合う。
・遠足でお世話になった人たちに感謝の気持ちを伝える。
・遠足の思い出を遊びで表現する。

卒園式にむかって
○卒園に向かって園生活の思い出を語り合ったり卒園の言葉を話し合ったりしながら、自分たちの成長を喜び感謝の気持ちをもつ。
・園生活を振り返って思い出を伝え合い自分たちの成長を感じたり、お世話になった人たちに感謝の気持ちをもったりする。
・支えてくれた人たちへの感謝を込めて、お別れの言葉を考えたり、協力し合ってプレゼントを作ったりする。
・クラスや園の中をきれいに掃除したり、飾ったりする。

みんなでつくろう
○自分たちの畑で収穫した野菜を使って、食べたい物を話し合い、みんなで協力して作る。

行事・FC☆こどもの交流

就学時健診
秋の遠足
☆収穫感謝祭
発表会
☆３年生との交流
☆読み聞かせ会
クリスマス会
☆西っ子カーニバルでの交流
親子スノーフェスティバル
豆まき
☆１年生との交流
卒園式
お別れ会
幼保小中連携メディアコントロール週間

職員の交流他

小学校市教研総合研への参加
教職員実践研究会
情報交換会
要録・個別の教育・保育支援計画の送付

○☆環境構成のポイント

☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。

○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。

○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。

☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。

☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。

○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。

家庭との連携

・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。
・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。

・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。
・子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。

・就学に向けて、起床、就寝、食事の時間やメディアの使用を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。

月	4	5	6	7
期	小学1年生　第１期	小学1年生　第２期		
ねらい・重点	・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して**生活する。	・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に**活動や学習に取り組む。		
小学校区で目指す子どもの姿 知識及び技能の基礎	◇ 気付いたことや思ったことを進んで話し、相手が伝えたいことや自分が聞きたいことに注意して聞こうとする。 ・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。	◇ 気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。 ・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。		
思考力・判断力・表現力の基礎	◇ 学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 ・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。	◇ 自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。 ・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。		
学びに向かう力・人間性等	◇ 相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。 ・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。	◇ 友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。		

言葉で伝え合う力

みんなと伝え合おう　認め合おう

〈朝の会・帰りの会〉〈全校活動〉
・元気にあいさつをしたり、歌ったりする。
・自分の体調について話したり、友達の体調を気遣ったりする。
・自分の頑張りや楽しかったことを話したり、友達のよさを見付けて発表したりする。
・今日のキラッとさん

〈かがやきタイム〉
・自分の考えを話したり、友達の考えを聞いたりする。
・学習の振り返りを伝え合う。

〈西館ミーティング〉
・自分の考えを話したり、ほかの学年の考えを聞いたりして、見方や考え方を広げる。

認め合い・助け合い・やり遂げる力

友達だいすき
○自分のことを紹介し合ったり校庭でなかよく遊んだり、友達と進んで関わる。
生「みんなとなかよくなりたいな」
国「どうぞよろしく」
・自己紹介カードを使って友達と交流する。
国「あつまってはなそう」
・身近なことや経験したことを伝え合う。
図「すきなものいっぱい」
・好きなものをいろいろ描いて楽しむ。
音「うたっておどってなかよくなろう」
・園で歌っていた歌や春の歌を歌ったり、体を動かしたりする。
道「みんなじょうず」
・友達が上手にできることを見付ける。

学校を探検しよう
○学校の施設を友達と協力しながら探検し、学校生活を支えている人たちに気付き、進んで関わったり、見付けたことを友達と伝え合ったりする。
生「がっこうだいすき」
・探検して気付いたことを言葉や絵で伝え合う。
・見つけた物を発表し合う。
国「こんなものみつけたよ」
・相手に伝わるように話す。
・友達の話を落とさないように集中し

みんなでやり遂げよう
○自分たちの目標に向かって最後まで励まし合って競技する。
行　「運動会」
学「がんばろう　運動会」
・運動会の目標を話し合う。
体「体つくりの運動遊び」
「走・跳の運動」
児「色別応援」
・友達のがんばりを応援する。

なつをたのしもう
○自然と関わることを通して友達と交流する。
生「なつがやってきた」
国「こんなことがあったよ」
・友達の体験を自分の体験を結び付けて感想を話す。

協力してお世話をしよう
○アサガオ、サツマイモ、キュウリなどのお世話を通して友達と交流する。
生「きれいにさいてね」
・気付いたことを伝え合う。
・協力しながら継続してお世

お楽しみ会をしよう
○自分たちで考え、協力してお楽しみ会をする。
学「お楽しみ会をしよう」
・どんなことをしたいか話し合い、必要な物を協力して準備する。
・友達の思いを受け入れて、よりよくしようとする。
・活動を振り返って認め合う。

みんなで助け合おう
〈学級活動〉　・係活動、当番活動　　〈全校活動〉　・縦割り清掃班活動　・花壇のお世話

行事・FC☆こどもの交流

入学式
給食開始
学校探検
PTA授業参観・懇親会
交通安全教室・下校指導
縦割り清掃班顔合わせ
運動会
家庭訪問
ことばとまなびの小テスト
☆プール遊び交流
終業式
夏休み

職員の交流他

幼保小連携推進会議
幼保小担任研修会
就学前施設職員授業参観情報交換会
保育体験
学習体験
夏季研修会

○☆環境構成のポイント

☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。

☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。

○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。

○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。

☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。

☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。

○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。

家庭との連携

・学校の方針、１年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。
・１年間の予定や１週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。
・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。

・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。
・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。
・学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

令和６年度 東館小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

東館小学校区　みんな輝け！　笑顔でとことん取り組む子ども　　～伝え合う力の育成を通して～

月	10	11	12	1	2	3
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期		
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。		
小学校区で目指す子どもの姿 ／ 知識及び技能の基礎	・自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 ・文字や数字に興味をもち、遊びや生活に取り入れて使うことを楽しむ。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・文字に関心をもち、手紙を書いて交換したり読んだりすることを楽しむ。		
思考力・判断力・表現力の基礎	・遊びに必要な素材や用具の特性に気付いて選択し、実際に試しながら繰り返しつくっていく。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・友達と話し合ってルールをつくったり守ったりして、自分たちで遊びや生活を進めることを楽しむ。 ・身近な事象と関わる中で、発見したことや不思議に思ったことを、調べたり確かめたり工夫したりしながら楽しむ。		
学びに向かう力・人間性等	・遊びや振り返りの中で考えを伝え合ったり相談したりしてイメージを共有し、同じ目的に向かって遊びを進めていく。 ・遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、感謝の気持ちを伝える喜びを味わう。		

共通して充実を目指す活動・体験

きらきらタイム　♣♥　　遊びや活動を振り返り明日の遊びにつなげる

＜活動終わり＞・がんばったことや困ったことを話す。
＜帰りの会＞・1日の楽しかったこと嬉しかったこと、友達のいいところ探しを発表する。

とことん　やってみよう

♣言葉で伝え合う力

★思考力

♥協同性

〈つくってあそぼう〉★♣
- 様々な廃材を使用し、考えたことを形にする。
- 共通の目的に向かい話し合ったり考えたりし、時にはぶつかり合って折り合いをつけながら楽しんで進めていく。
- つくったものを使用しお店屋さんになりきり、異年齢児にふるまい楽しむ。
- 身近な自然物(松ぼっくり・落ち葉)などを使い、考えたり工夫したりしながら遊びに取り入れて友達とごっこ遊びを楽しむ。

〈みんなの発表会を成功させよう〉♣★♥
- 自分たちの好きな曲に合わせてどんな踊りにするか考えたり、劇の台詞や動きのアイディアを出し合ったりし、オリジナルストーリーをつくりながら活動を進めていく。
- 活動の振り返りをし、次に向けて頑張りたいところを話し合う。
- 遊戯や劇で使う大道具や小道具などを友達と協力して、制作したり準備したりする。
- 友達と一緒に自信をもって発表し達成感をもつ。

〈当番活動〉♣♥
- みんなのためにリーダーとしてお手本になる。
- 当番リーダーとなり、異年齢児にやり方を知らせながら協力して活動する。
- みんなの役に立つことで喜びや充実感を感じる。

〈みんなで一緒に遊ぼう〉♣★♥

○ルールのある遊び
しっぽ取り　鬼ごっこ
ハンターごっこ　オセロ
迷路づくり　トランプ
転がしドッチボール
縄跳び　　など

○雪遊び
雪山登り　そり遊び
雪だるま　かまくら
自たちの基地つくり

- 自分たちで遊びのルールを話し合ったり試したりしながら決めて、互いに理解して友達や異年齢児と楽しむ。
- チーム分けや作戦会議など話し合いをする。
- 勝敗に喜んだり悔し涙を流したり、友達とのつながりを深める。
- 室内外の温度差に気付いたり雪質の違いを発見したりしながら、予測したり試したりして遊ぶ。

○スノーフェスティバルに向かって
- 経験を生かし雪上を走る、雪山を登るなど体を動かして遊ぶ。
- 自分のそりを工夫しながらつくり、滑る速さや長さを友達と競って遊ぶ。

感謝の気持ちでありがとう

〈ありがとうの気持ちを伝えよう〉♣★

○年賀状つくり　招待状つくり
- 友達や先生に伝えたいことをかいて伝える。
- 書いたり読んだりする遊びに興味をもち友達と教え合って楽しむ。

○おもいで遠足　ありがとう会　卒園式
- 行き先ややりたいことを話し合い、コースを決める。
- お世話になった先生や異年齢児が喜ぶものは何かを考え話し合う。話し合いをもとに、プレゼント制作をし渡す。
- 公共の場でのふるまいを考えながらバスに乗って出かけ、買い物したり食事をしたり思い出づくりをする。
- 感謝の気持ちを言葉や歌で伝える。
- １年を振り返り、思い出に残っていることを話したり、みんなの前で発表したりする。

行事・FC ☆こどもの交流	就学時健診 ☆学習発表会予行見学 みんなの発表会 ☆1・2年生との交流 クリスマス会 スノーフェスティバル 豆まき ☆体験入学 おもいで遠足 ありがとうの会 卒園式 幼保小中連携メディアコントロール週間	
職員の交流他	小学校市教研総合研への参加 カリキュラム作成合同会議 教職員実践研究会 カリキュラム作成合同会議 情報交流会 要録・個別の教育・保育支援計画の送付	
○☆環境の構成 助のポイント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。 ○ 発表会に向けてみんなで一つの劇や合奏など考えを出し合ったり工夫したりしながら、創り上げる喜びを味わうことができるようにする。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験と環境をつくる。	☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付き、お世話になった方々への感謝の気持ちをもてる環境を工夫する。 ○ 就学への期待をもてるように、小学校の学習や生活の様子を見学したり１年生と交流したりする。
家庭との連携	・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。
	・就学に向けて、起床、就寝、食事の時間やメディアの使用を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。	

＜共通の視点＞
♣言葉で伝え合う力
★思考力
♥協働力

東館小学校区
東館小学校
東館保育園

月	4	5	6	7
期	小学校１年　第１期	小学校１年　第２期		
ねらい	・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い**、楽しく、安心して生活する。	・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有**し、自信をもって活動する。		
小学校区で目指す子どもの姿 ／ 知識及び技能の基礎	・思ったことや感じたこと、考えたことを相手に伝わるように話すと共に、相手の話を最後までしっかり聞く。 ・新しい学校生活に興味をもち、学習で使う言葉や学び合いの言葉を知る。	・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に反応しながら最後まで聞く。 ・読んだり書いたり使ったりしながら言葉を増やし、進んで表現する。		
思考力・判断力・表現力の基礎	・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり、友達と伝え合ったりする。 ・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。	・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。 ・経験したことや身に付けたことを活用したり、友達の見方や考え方を取り入れたりして、よりよい方法を考える。 ・植物の生長や変化や仕組みについて気付いたことを伝え合う。		
学びに向かう力・人間性等	・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら、進んで関わろうとする。 ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。	・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。		

共通して充実を目指す活動・体験

〈朝の会〉
- 元気に挨拶をしたり、歌を歌ったりしながら、一日をスタートする。

〈帰りの会〉
- 自分の頑張りや楽しかったこと、友達の頑張りやよさを紹介する。

〈きらきらタイム〉
- 学習を振り返り、次の学習や活動の見通しをもつ。

ことばでつたえあおう♣

がっこうだいすき　♣★♥

○学校の施設や先生、友達に関心をもって関わったり、調べたことを伝え合ったりして学校生活を楽しむ。

生活「がっこうだいすき」
- 学校生活で必要な場所や、安全に気を付ける場所に気付く。

国語「どうぞよろしく」
- 自己紹介カードを使って友達と交換する。

「こんなもの　みつけたよ」
- 探検して見付けたものを、友達と伝え合う。

図工「すきなもの　いっぱい」
- 好きなものや見付けたものを絵に表す。

体育「友達と一緒に運動遊びをしよう」
- 友達と一緒に校庭の遊具で遊んだりかけっこをしたりする。

道徳「がっこうだいすき」
- 学校生活の楽しさについて考える。

「なかよくね」
- 友達と仲良くすることのよさや協力することの大切さを考える。

みんなでがんばろう♣♥

○自分のよさや得意なことを生かして、みんなのためにできることをがんばろうとする。

学活「運動会の目標を決めよう」
- 運動会の目標を決めて取り組む。

「係の仕事を決めよう」
- 学級にあったらいいなと思う仕事を考え、自分でやってみたい係を決める。

体育「走の運動遊び」
- かけっこや玉入れ競争のきまりや順番を守って遊ぶ。
- 順番やきまりを守り、誰とでも仲よく遊んだり、場の安全に気を付けたりする。

道徳「みんなじょうず」
- 自分のよいところや上手にできることについて考える。

特活・縦割り班の人と一緒に掃除や給食当番に取り組む。
- 新しい友達との繋がりを築いたり自分たちで相談したりしながら、活動する楽しさを味わう。

そだてて みよう ★♥

○植物を継続して栽培し、その生長や変化に気付くとともに、親しみをもって世話をする。

生活「きれいにさいてね」
- あさがおの種を植え、その変化や生長の様子に関心をもちながら世話をする。

「おいしいとんぶりをそだてよう」
- とんぶりの種を学級園にまき、その変化や生長の様子に関心をもちながら世話をする。
- とんぶりの生長を確かめながら、とんぶり畑の雑草を取る。

国語「おおきくなった」
- 植物を積極的に観察し、これまでの学習をいかして観察したことを記録する文を書く。

道徳「あさがお」
- 植物や動物の世話はどんな気持ちですればよいかについて考える。

〈アクティブタイム〉♣★♥
- 見通しをもち、まずは自分でやってみる。
- 友達と考えを出し合い、協働的に学び合う。
- 友達の考えを反応しながら聞く。
- よりよい方法をみんなで考える。

行事・FC ☆こどもの交流	入学式 給食開始 縦割り清掃班顔合わせ PTA授業参観・学級懇談 学校探検 交通安全教室・バスの乗り方指導 運動会 家庭訪問 あさがおの種植え・さつまいもの苗植え とんぶりの種まき ことばとまなびの小テスト 夏休み ☆プール遊び交流 終業式	
職員の交流他	就学前施設職員授業参観・情報交換会 幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 保育士体験 夏季研修会	
○☆環境の構成 助のポイント	○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。
	☆ これまでの経験を生かしながらやってみよう・考えてみようとする姿を認め、子どもの主体的な取組を支える。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。	登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
家庭との連携	・学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。 ・家族の一員として、自分でできるお手伝いを子どもと相談し、取り組ませてくれるようお願いする。
	・規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。	

令和６年度 早口・山瀬小学校区 架け橋充実期のカリキュラム全体計画（5歳児10月～1年生7月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大　館　市　　周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

早口・山瀬小学校区　豊かな体験を通して、様々なことにチャレンジするよさを感じ取り、自信をもって活動する子ども

＜共通の視点＞
チャレンジ
協同性
自立心

早口・山瀬小学校区
早口小学校
山瀬小学校
たしろ保育園

月	10	11	12	1	2	3
期	5歳児　第3期			5歳児　第4期		
ねらい	・友達と一緒に考えたり、話し合ったり、**折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって**遊びや生活を進める楽しさを味わう。			・自分や友達のよさが分かり、**認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して**遊びを進める楽しさや**やり遂げる満足感**を味わう。		
小学校区で目指す子どもの姿 ①知識及び技能の基礎	・様々な運動遊びや、遊具、用具を使った遊びを知り、全身を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・ルールを守って遊ぶことのよさが分かり、友達となかよくかかわって遊ぶ。			・手洗い、うがい、好き嫌いを減らすなど、健康な生活のために必要なことを進んで行う。 ・友達と一緒に縄跳びなどの回数を記録して遊び、競い合ったり応援し合ったりして遊ぶことを楽しむ。		
②思考力・判断力・表現力の基礎	・遊びや生活を振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。 ・絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れたりする。			・様々な人との関わりの中で刺激を受けながら自分の見方や考え方を広げる。 ・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。		
③学びに向かう力・人間性等	・考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。 ・自分の思いを友達に伝えたり、相手の考えを受け入れたりして、折り合いをつけて遊ぼうとする。			・友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 ・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。		

共通して充実を目指す活動・体験

健やかな子ども（チャレンジ）

体を動かして遊ぼう

○初めてのことや苦手なことにも挑戦する。
・縄跳び、鉄棒、跳び箱、コマ回し等諦めずにくり返しやろうとする。
・遊戯を真似て踊ろうとする。
○友達と一緒に
・ドッチボールやたすけ鬼（ドロケイ）など、ルールを工夫して遊びを発展させていく。
・一緒に体を動かして遊ぶ中で、教え合ったり認め合ったりして友達のよさに気付く。
・運動会のリレーにチームで取り組み競い合って楽しむ。

関わり合う子ども（協同性）

イメージしよう・考えよう

○子どもたちが話し合って、イメージを共有しながら共通の目的に向かってつくりあげる。
＜ハロウィン＞
・アイディアを形にして、実現する喜びを味わう。
＜発表会に向かって＞
・友達とアイディアを出し合って取り入れながら劇の物語をつくる。
・友達と協力したり役割分担したりして、必要なものをつくる。
・劇や遊戯で友達と動きを合わせる。
・自分たちでつくりあげた劇を発表し、達成感を味わい自信をもつ。
・自分や友達の頑張りを振り返り、認め合う。
＜雪遊び＞
・雪質の違いに気付き、遊びを考えたり決めたりする。
・かまくらづくり、雪だるまづくり等目的をもって友達と協力して実現する。
＜お別れ遠足、お別れ会、卒園式＞
・行先ややりたいことを話し合って決める。
・感謝の気持ちを伝えるために、みんなで考える。
・園のみんなへのプレゼントをつくる。

聞こう・話そう

○みんなの前で発表する。
・当番活動で、一日の振り返りを話す。
・友達の発表に関心をもって聞く。
・体験入学でわからないことを聞き、感想を話す。
○友達とやり取りして遊ぶ。
・遊びの中で、感じた事や考えたことを友達に話したり相手の思いに気付いたり共感したりする。
・かるたやトランプ、あやとり等、自分の知っていることを互いに教え合う。

やり遂げる子ども（自立心）

みんなのためにやってみよう

○自分たちにできることを考えて行い、役に立つ喜びを感じる。
・今までの経験を活かし、年下の子どもたちに絵本の読み聞かせをする。
・大掃除で、他クラスにも必要なことを聞きにいき、友達と協力して行う。
・自分たちがやっていた当番活動を４歳児に教え、一緒にやってみる。

次代を担う田代の子　～夢の実現に向けての自立プラン～　①お手伝い　②笑顔であいさつ

行事・FC ☆こどもの交流

就学時健診　発表会　クリスマス会　コマ回し大会　☆1年生との交流　ひな祭り会
運動会　☆いもほり（早口小）　☆ボールギネス（山瀬小）　豆まき会　お別れ会
ハロウィン　大掃除　お別れ遠足　卒園式
幼保小中連携メディアコントロール週間

職員の交流他

小学校市教研総合研への参加　教職員実践研究会　情報交流会　要録・個別の教育・保育支援計画の送付

	小学校区	幼保
○☆環境の構成・援助のポイント	☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。 ○ みんなで一つのことを創り上げるために考えたり話し合ったりする場を設ける。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験と環境を工夫する。	☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、５歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにする。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたりお世話になった方々への感謝の気持ちをもったり出来るような環境を工夫する。 ○ 就学への期待をもてるように、小学校の学習や生活の様子を見学したり１年生と交流したりする。
家庭との連携	・ 就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送れるように協力をお願いする。 ・ 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 ・ 必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・ 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、子どもの頑張りやよさについて伝え、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。 ・ 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるようにまた、不安がないよう支援する。

月	4	5	6	7
期	小学校１年　第１期	小学校１年　第２期		
ねらい	・小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、**学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い**、楽しく、安心して生活する。	・小学校の生活や学習に**見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有**し、自信をもって活動する。		
小学校区で目指す子どもの姿 ①知識及び技能の基礎	・楽しく生活するために大切なこと（元気のよい返事や挨拶、約束やマナーなど）のよさを実感し、進んで実践しようとする。 ・友達と一緒になかよく運動や遊びに取り組み、身体を動かす楽しさを味わう。	・学校生活のリズムが身に付き、学習や活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。 ・運動会に向かっていろいろな走り方やリレーのバトンパスの方法などを知り、順番やきまりを守り、なかよく運動する。		
②思考力・判断力・表現力の基礎	・気付いたことや思ったこと、想像したことなどを友達とやり取りする楽しさを味わう。 ・学校探検や春探しなどから伝えたいことを選び、絵や言葉で表現する。	・経験したことや身に付けたことを生かしたり、友達の考えを取り入れたりしながら、よりよい方法を考える。 ・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。		
③学びに向かう力・人間性等	・新しく出会う友達や先生と進んで触れ合い、一緒に活動する楽しさを感じ取る。 ・相手の気持ちを考えたり、自分の行動を振り返ったりして、気持ちを調整しながら楽しく生活しようとする。	・学級をより楽しくするために係の仕事を見直すなど、学級の生活を自分たちで工夫しようとする。 ・目標に向かってチャレンジしたり、友達や上級生と助け合って取り組んだりすることを通して、達成感や連帯感を深める。		

共通して充実を目指す活動・体験

健やかな子ども（チャレンジ）

みんなで　なかよく　すごそう

友達と仲良く過ごすために、友達に知ってほしいことを伝え合ったり、みんなで遊んだりする。

・どきどきわくわく１年生（生）
・体ほぐしの運動遊び（体）
・固定遊具を使った運動遊び（体）
・うたっておどってなかよくなろう（音）
・なかよくね、あかるいあいさつ（道）
・たのしかったことをはなそう（帰りの会）
・どうぞよろしく（国）
・よくきいてはなそう（国）
・マラソンタイム（業間）

チャレンジ！ うんどう会

自分のめあてを立て、目標に向かってチャレンジしたり、友達と励まし合いながら最後まであきらめないで取り組む。

・運動会のめあてを決めよう（学）
・マラソンタイム（業間）
・走の運動遊び（体）
・玉入れ、つなひき（体）
・行進練習（体・予行）
・みんなじょうず（道）
・がんばり紹介（帰りの会）

関わり合う子ども（協同性）

たんけんにいこう・つたえあおう

学校探検や春探しを通して、伝えたいことを決め、表現する。学校生活を振り返り、楽しかったことやうれしかったことを友達や先生と伝え合う。

・がっこうだいすき（生）
・こんなもの見つけたよ（国）
・すきなものいっぱい（図）
・どうしてこうなるのかな（道）

みんなのために　できること

自分たちにできる仕事を見付け、友達と分担したり協力したりしながら、係や当番の仕事に取り組む。

・やりたい仕事をやってみよう（朝、帰りの時間）
・あったらいいなと思う仕事を話し合おう（学）
・選んだ仕事に取り組もう（日常活動）
・きゅうしょくとうばんありがとう（道）

やり遂げる子ども（自立心）

自分たちで　やってみよう！

友達や上学年、地域の人と進んで関わり、自分たちにできることを進んで伝え合ったり、チャレンジしたりしながら、伝統行事に進んで関わる。

ふるさとを歩こうデー（行）＜山瀬＞
早口川の徒渡り（行）＜早口＞

・どこを歩くのかな？聞いてみよう。（生・国）
・地域を元気にするために、自分たちにできることを話し合う。（学）
　例：かけ声
　　歌
　　招待状づくり
・活動を振り返り、見つけたことや感じたこと、がんばったことや次にチャレンジしたいことを伝え合う。（学）

③早寝早起き　④自分のことは自分で　⑤家庭学習（読み聞かせ）　⑥食と健康

入学式　学校探検　マラソンタイム　運動会　芸術教室　ことばとまなびの小テスト　終業式
PTA授業参観・懇談会　給食開始　☆ふるさとを歩こうデー(山瀬小)　夏休み
新なかよし班顔合わせ会　交通安全教室・下校指導　☆さつまいもの苗植え(早口小)　☆徒渡り（早口小）
就学前施設職員授業参観・情報交換会　幼保小連携推進会議　幼保小担任研修会　保育参観・カリキュラム会議　夏季研修会

	小学校区	幼保
○☆環境の構成・援助のポイント	○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 落ち着ける環境や分かりやすい学習環境を整える。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
家庭との連携	・ 学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・ 一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・ 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・ 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・ 規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。 ・ 学校行事や学年の活動、ＰＴＡ活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

研究協力校・園

城西小学校　［校長 花田　一雅］
大館ホテヤこども園［園長 布袋屋幸穂］
宮の杜神明こども園［園長 佐藤　文人］
釈迦内小学校［校長 佐藤　潔］
向陽こども園［園長 日景　陽司］
釈迦内保育園［園長 小林　純子］
花岡小学校［校長 浅野　直子］
花岡保育所［所長 田中伊津子］

架け橋期のカリキュラム開発会議

委員長	島内　智秋	（柴田学園大学短期大学部 学長）
副委員長	花田　一雅	（城西小学校 校長）
委員	武石　郁子	（秋田県教育庁幼保推進課 主任指導主事）
委員	岡部　賢哉	（秋田県教育庁北教育事務所 指導主事）
委員	布袋屋幸穂	（大館ホテヤこども園 園長）
委員	日景　陽司	（向陽こども園 園長）
委員	高橋　敦子	（扇田保育園 園長）
委員	田中伊津子	（花岡保育所 所長）
委員	浅野　直子	（花岡小学校 校長）
委員	鎌田　晴美	（大館市福祉部子ども課 課長補佐）
委員	山本多鶴子	（大館市教育委員会教育研究所 副主幹）

架け橋調査研究委員会

三澤　貴子	（城西小学校 教務主任）
畠沢実香子	（城西小学校 1年担任）
浅野　雅子	（大館ホテヤこども園 主幹保育教諭）
石戸谷　悠	（大館ホテヤこども園 年長児担任）
工藤　潤子	（宮の杜神明こども園 主幹保育教諭）
桜場　晴香	（宮の杜神明こども園 4歳児担任）
三澤　正敏	（釈迦内小学校 教務主任）
渡邉　倫考	（釈迦内小学校 1年担任）
佐々木夕子	（向陽こども園 主幹保育教諭）
泉　咲紀子	（向陽こども園 年長児担任）
田中　美穂	（釈迦内保育園 主任保育士）
畠山　陽子	（釈迦内保育園 年長児担任）
東海林賢子	（花岡小学校 教務主任・1年担任）
小畑　美穂	（花岡保育所 主任保育士）
古川　智会	（花岡保育所 年長児担任）

事務局

架け橋コーディネーター	大丸ふさ子	（大館市教育委員会教育研究所）
幼保小連携アドバイザー	齊藤　潤子	（大館市教育委員会教育研究所）
事業担当事務 係長	菅原　陸	（大館市教育委員会教育研究所）
一般事務補助	石倉　美咲	（大館市教育委員会教育研究所）